

令和4年11月

---

# 管内状況報告書

---

広島地方裁判所福山支部

広島家庭裁判所福山支部

福山簡易裁判所

---

## 目 次

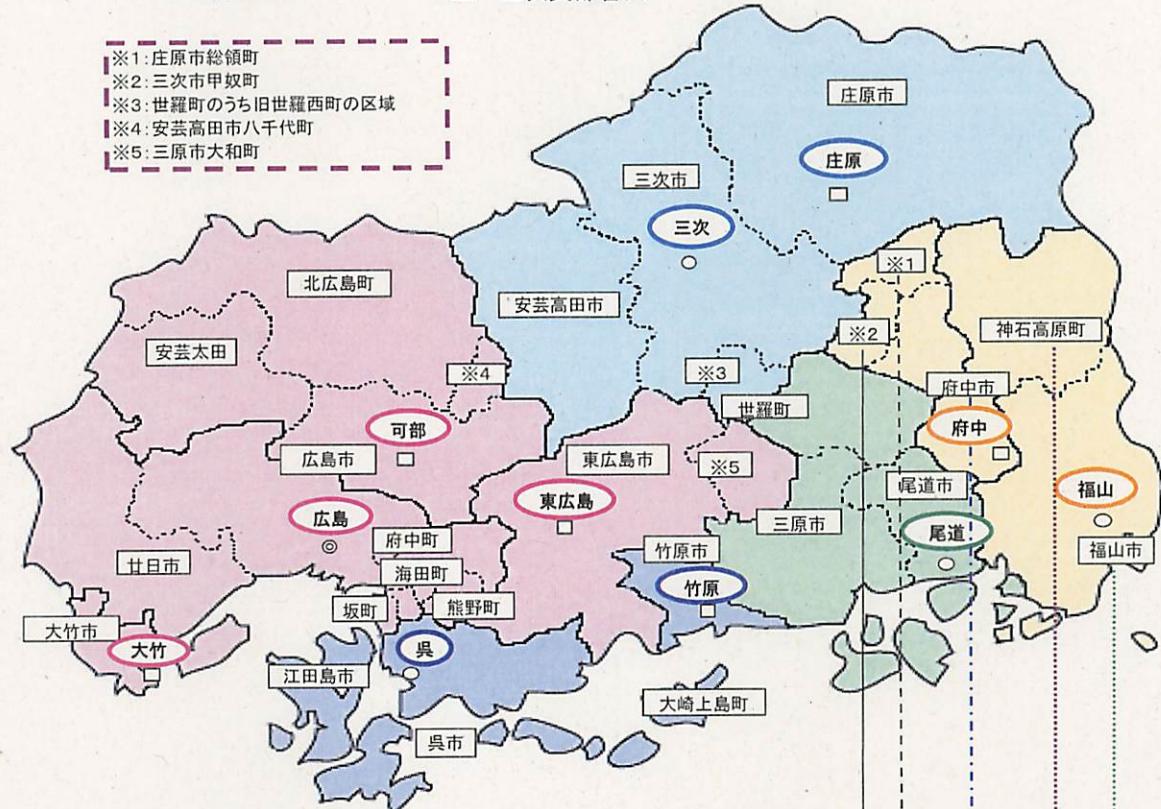
* 管轄区域図	1
* 裁判官及び一般職職員の現在員数	2
* 裁判官配置表	3
* 一般職管理職員名簿	6
* 調停委員等現在員数	7
～事件年次推移図表～	
<<地裁関係>>	
* 地裁民事訴訟（通常、手形・小切手、再審）事件	8
* 地裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件	9
* 民事執行（不動産等強制執行、不動産等担保権実行）事件	10
* 民事執行（配当等手続、債権等強制執行、債権等担保権実行）事件	11
* 倒産（破産、民事再生（含会社更生））事件	12
* 民事第一審通常訴訟事件の処理状況表（令和3年）	13
* 地裁民事事件長期未済事件調査表	14
* 地裁刑事訴訟事件	15
* 刑事訴訟事件の処理状況表（裁判員裁判を含む。）（令和3年）	16
* 簡裁民事訴訟（通常、手形・小切手、再審、少額、少額異議）事件	17
* 簡裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件	18
* 調停事件	19
* 特定調停事件	20
* 督促事件	21
* 簡裁刑事訴訟事件	22
* 略式事件	23
* 検察審査事件一覧表	24
<<家裁関係>>	
* 家事審判事件新受事件数の推移	25
* 家事調停事件新受事件数の推移	26

* 家事調停事件の成立率の推移	26
* 成年後見等開始事件数の推移	27
* 成年後見等監督処分事件数の推移	28
* 後見人等の報酬付与申立事件数の推移	29
* 人事訴訟事件新受事件数の推移	30
* 人事訴訟（未済）事件の平均審理期間の推移	30
* 少年一般保護事件新受事件数の推移	31
* 少年一般保護事件の観護措置人員割合の推移	31
* 少年道路交通法違反保護事件新受事件数の推移	32
* 少年道路交通法違反保護事件の観護措置人員割合の推移	32

## 管轄区域図

◎本庁・簡裁・検審所在地  
 ○支部・簡裁・検審所在地  
 □簡裁所在地  
 - - - - 市町村区域  
 ————— 簡裁区域

□ 本庁管内  
 □ 吳支部管内  
 □ 尾道支部管内  
 □ 福山支部管内  
 □ 三次支部管内



支部	簡裁	管轄市町村	人口(人)
福山	府中	三次市甲奴町	2,160
		庄原市総領町	1,174
		府中市	36,083
		小計	39,417
	福山	神石高原町	7,840
		福山市	455,277
合 計			502,534

(令和4年10月1日現在)

【参考】 (福山地区会の弁護士数・・・72人、弁護士一人当たりの管轄人口・・・約6,980人)  
 (同司法書士数・・・71人、同人口・・・約7,708人)

(令和4年10月1日現在)

て福 執山 行支 事部 件に 集お 約い	尾道	尾道市	126,932
		三原市(大和町を除く。)	82,723
		世羅町(旧世羅西町を除く。)	11,687
		合計	221,342

(令和4年10月1日現在)

裁判官及び一般職職員の現在員数

令和4年1月1日現在

序別 職種別	地 裁	簡 裁	検 審	家 裁	計
裁 判 官	4	2		1	7
調 査 官				7	7
書 記 官	12	5		11	28
事 務 官	8	4	4	4	20
運 転 手					
庁 務 員					
執 行 官	1				1
計	25	11	4	23	63

## 裁判官配置表

令和4年1月1日現在

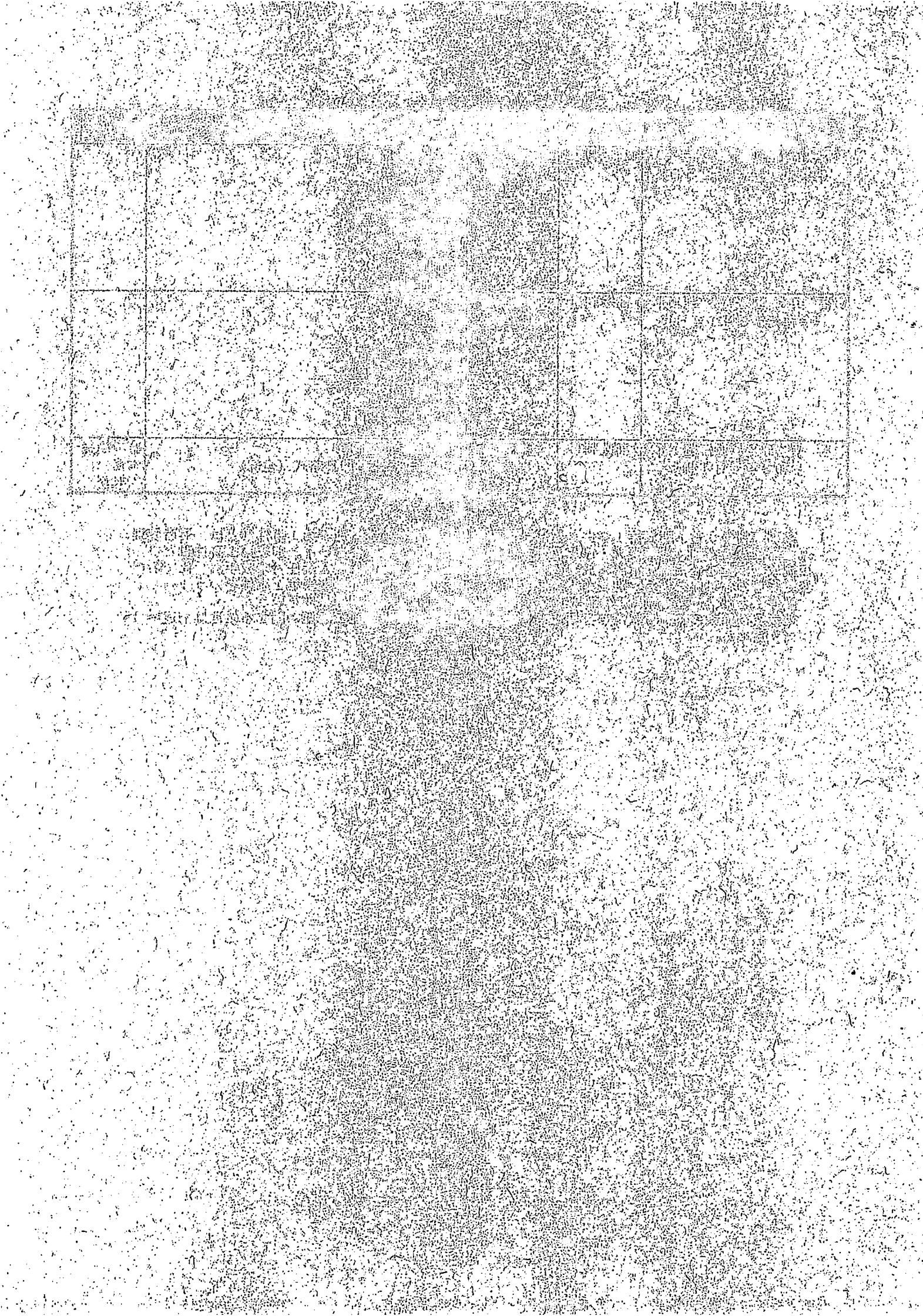
府名 (補職年月日)	官職 (期)	氏名 (年齢)	主要担当事務	備考
広島地方裁判所福山支部 広島家庭裁判所福山支部 福山簡易裁判所 (令和4年7月1日)	判事 (支部長) 兼簡裁判事 (司掌者) (42期)	森實将人 (58歳)	司法行政事務 民事合議(全部) 労働審判(1/3) 非訟(全部) 民事保全(仮の地位を定める仮処分)(1/4) 民事保全(仮の地位を定める仮処分以外)(2/5) 消費者裁判手続特例法による簡易確定手続事件 (2/5) 民事執行(財産開示事件、情報取得手続を除く。)(2/5) 民事執行(財産開示事件、情報取得手続)(1/4) 再生(1/3) 消費者裁判手続特例法による仮差押命令申立事件 (1/3) 会社更生(全部) 過料(全部) 民事調停(1/3) 仲裁関係事件(全部) 民事その他(1/3) 人訴(全部) 人訴保全(全部) 人訴その他(全部) 家事審判別表第1事件I(全部) 家事審判別表第1事件II(全部) 家事審判別表第2事件(全部) 家事調停I(全部) 家事調停II(1/2) 家事共助(全部) 家事雑・その他(全部) 家事令状(1/4) 少年審判(検送事件全部) 少年雑・その他(基礎となる決定をした裁判官又はその後任裁判官) 家裁合議(全部)	
広島地方裁判所福山支部 広島家庭裁判所福山支部 福山簡易裁判所 (令和4年4月1日)	判事 兼簡裁判事 (56期)	大久保俊策 (44歳)	民事合議(1/2) 民事単独(1/2) 労働審判(1/3) 労働審判異議等(2/3) 発信者情報開示命令(1/2) 発信者情報開示命令異議(1/2) 保護命令(1/3) 民事執行(財産開示事件、情報取得手続)(1/4) 再生(1/3) 消費者裁判手続特例法による仮差押命令申立事件 (1/3) 破産(管財)(2/3) 破産(同時廃止)(1/3) 特別清算(全部) 民事調停(1/3) 民事その他(1/3) 家事審判別表第1事件III(全部) 家事令状(1/4) 少年雑・その他(基礎となる決定をした裁判官又はその後任裁判官) 家裁合議(全部)	

府名 (補職年月日)	官職 (期)	氏名 (年齢)	主要担当事務	備考
広島地方裁判所福山支部 広島家庭裁判所福山支部 福山簡易裁判所 (令和3年4月1日)	判事 兼簡裁判事 (57期)	松田克之 (44歳)	刑事合議(全部) 刑事単独(全部) 刑事過料(全部) 刑事訴訟費用負担請求(全部) 刑事その他(全部) 保護命令(1/3) 民事執行(財産開示事件、情報取得手続)(1/4)  家事調停II(1/2) 家事令状(1/4) 少年審判一般身柄(1/12) 少年審判一般在宅(1/12) 少年審判交通身柄(1/12) 少年共助(1/2) 少年離・その他(基礎となる決定をした裁判官又はその後任裁判官) 家裁合議(全部)	
広島家庭裁判所福山支部 広島地方裁判所福山支部 福山簡易裁判所 (令和3年4月1日)	判事補(特例) 兼簡裁判事 (68期)	清水俊貴 (33歳)	民事合議(1/2) 民事単独(1/2) 労働審判(1/3) 労働審判異議等(1/3) 発信者情報開示命令(1/2) 発信者情報開示命令異議(1/2) 保護命令(1/3) 民事執行(財産開示事件、情報取得手続)(1/4) 再生(1/3) 消費者裁判手続特例法による仮差押命令申立事件(1/3) 破産(管財)(1/3) 破産(同時廃止)(2/3) 民事調停(1/3) 民事その他(1/3) 刑事合議(全部)  家事審判別表第1事件IV(全部) 家事令状(1/4) 少年離・その他(基礎となる決定をした裁判官又はその後任裁判官) 家裁合議(全部)	
広島地方裁判所福山支部 広島家庭裁判所福山支部 福山簡易裁判所 (令和3年4月1日)	判事補 兼簡裁判事 (70期)	牛濱裕輝 (30歳)	刑事合議(全部) 刑事証人尋問請求(全部) 刑事証拠保全(全部) 刑事共助(全部) 執行猶予取消請求(全部) 民事合議(全部) 民事保全(仮の地位を定める仮処分)(3/4) 民事保全(仮の地位を定める仮処分以外)(3/5) 民事共助(全部) 民事訴提起前の証拠保全(全部)  少年審判一般身柄(11/12) 少年審判一般在宅(11/12) 少年審判交通身柄(11/12) 少年審判交通在宅(全部) 少年共助(1/2) 少年離・その他(基礎となる決定をした裁判官又はその後任裁判官) 家裁合議(全部)	

庁名 (補職年月日)	官職 (期)	氏名 (年齢)	主要担当事務	備考
福山簡易裁判所 (平成31年3月25日)	簡裁判事	佐藤拓 (69歳)	簡裁民事(1/2) 和解(1/2) 再審(1/2) 簡裁民事保全(1/2) 簡裁過料等(1/2) 民事調停(1/2) 在庁略式(1/5) 刑事証拠保全(1/2)	
福山簡易裁判所 (令和元年8月14日)	簡裁判事	西嶋一恵 (61歳)	簡裁民事(1/2) 和解(1/2) 再審(1/2) 簡裁民事保全(1/2) 簡裁過料等(1/2) 民事調停(1/2) 在庁略式(1/5) 刑事証拠保全(1/2)	
府中簡易裁判所 (令和3年4月1日)	簡裁判事	竹田達也 (47歳)	簡裁刑事(全部) 在宅略式・三者即日略式(全部) 在庁略式(3/5)	府中簡裁 本務 (兼務)

(注)

- 1 家事審判のうち、別表第1事件Iとは、後見等関係事件をいう。別表第1事件IIとは、財産管理、児童福祉法の審判、親権喪失・停止及び子の氏の変更許可の各事件をいう。別表第1事件IIIとは、相続放棄の申述、相続の承認・放棄の期間伸長、限定承認、特別代理人選任(未成年)、氏・名の変更許可の各事件をいう。別表第1事件IVとは、I、II及びIII以外の別表第1事件をいう。
- 2 調停Iとは、遺産分割関連事件をいう。調停IIとは、I以外の調停事件をいう。
- 3 地裁及び簡裁の各種令状及び身柄並びに被疑者の国選弁護人選任・解任に関する処理は別途申合せにより定める。



一般職管理職員名簿（地裁）

令和4年1月1日現在

所属	官職	氏名	年齢	現官職発令日
広島地方裁判所 福山支部	庶務課長兼 上席主任書記官	坂本 慶二		
同	主任書記官	砂子 正道		
同	同	谷 美幸		
同	同	寺田 裕文		
同	同	牧野 宏		
福山簡易裁判所	庶務課長兼 上席主任書記官	福原 美樹		
同	主任書記官	長井 隆文		
福山検察審査会	事務局長	廣田 直哉		

一般職管理職員名簿（家裁）

令和4年1月1日現在

所属	官職	氏名	年齢	現官職発令日
広島家庭裁判所 福山支部	庶務課長兼 上席主任書記官	上川内 宏		
同	上席主任家庭裁判所調査官	姉川 薫		
同	主任家庭裁判所 調査官	矢田部 純子		
同	主任書記官	寺田 聖		
同	同	長谷川 裕		

調停委員等現在員数

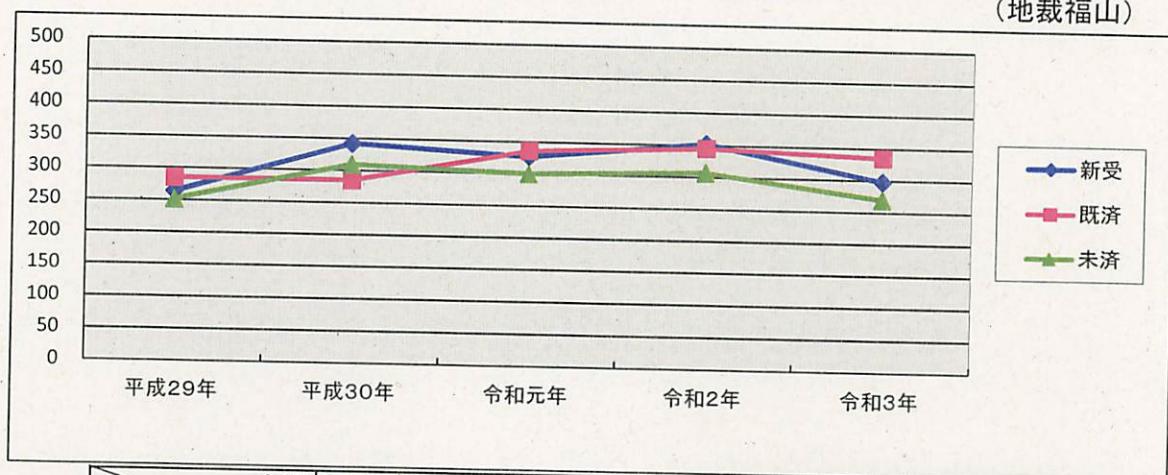
令和4年11月1日現在

民事調停委員		家事調停委員	
本務調停委員	15	本務調停委員	42
兼務調停委員	3	兼務調停委員	5
うち男性	13	うち男性	25
うち女性	5	うち女性	22

司法委員		参与員	
14		18	
うち男性	12	うち男性	11
うち女性	2	うち女性	7

地裁民事訴訟（通常、手形・小切手、再審）事件年次推移図表

(地裁福山)

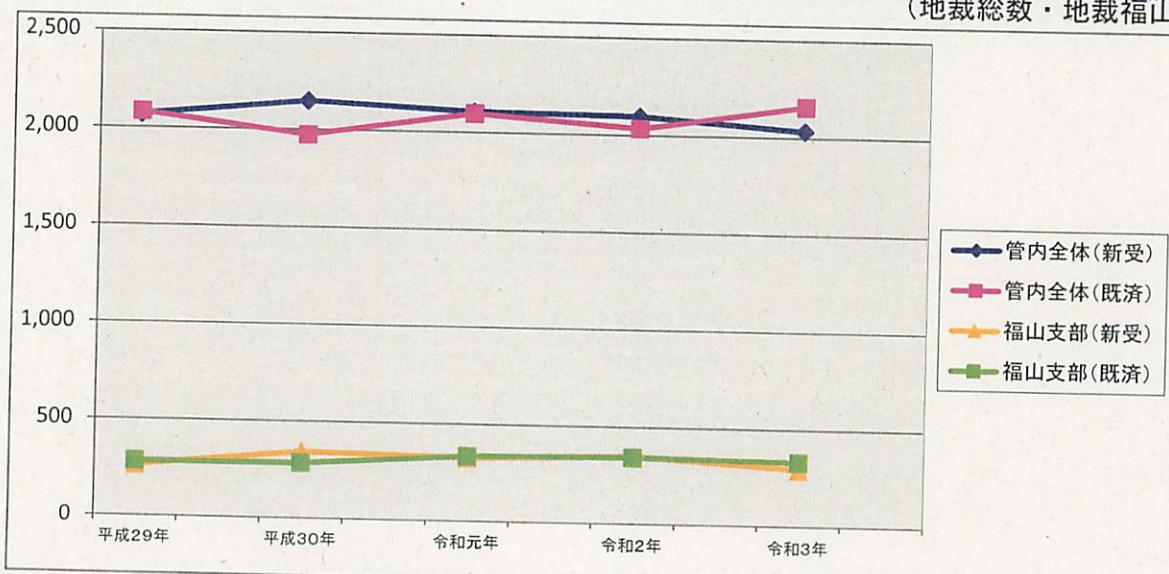


年度	内訳			既済	未済
	総数	旧受	新受		
平成29年	537	273	264	285	252
平成30年	594	252	342	285	309
令和元年	636	309	327	336	300
令和2年	652	300	352	345	307
令和3年	605	307	298	335	270
令和4年9月末	493(527)	270(307)	223(220)	230(231)	263(296)

※( )は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成21年(619件)をピークに平成29年まで減少傾向だったが、平成30年に増加し、以降300件前後となっている。

(地裁総数・地裁福山)

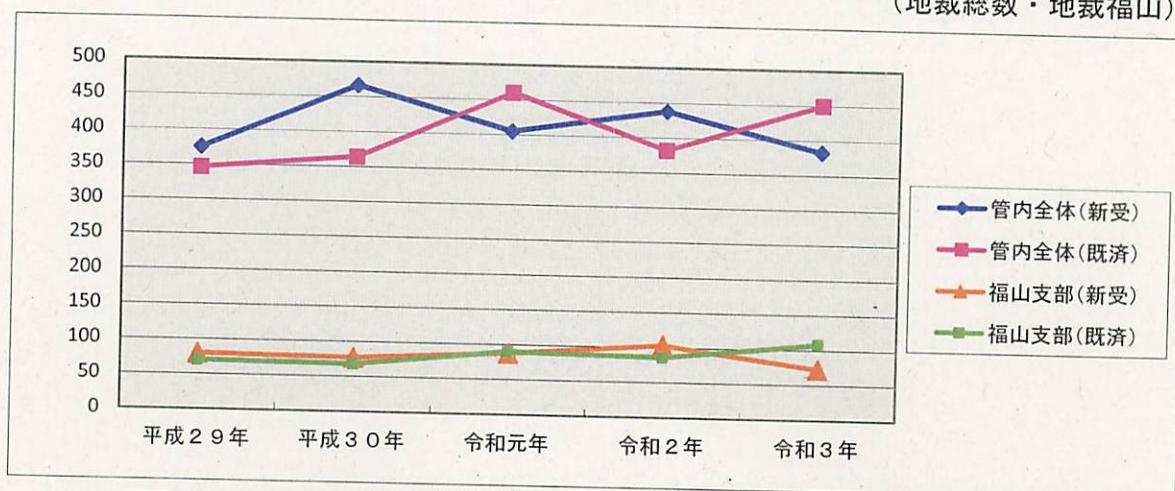


	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年9月末
管内全体(新受)	2,069	2,147	2,106	2,099	2,034	1,433(1,498)
管内全体(既済)	2,082	1,973	2,098	2,036	2,160	1,567(1,534)
福山支部(新受)	264	342	327	352	298	223(220)
福山支部(既済)	285	285	336	345	335	230(231)

※( )は前年同月の数値

## 地裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表

(地裁総数・地裁福山)



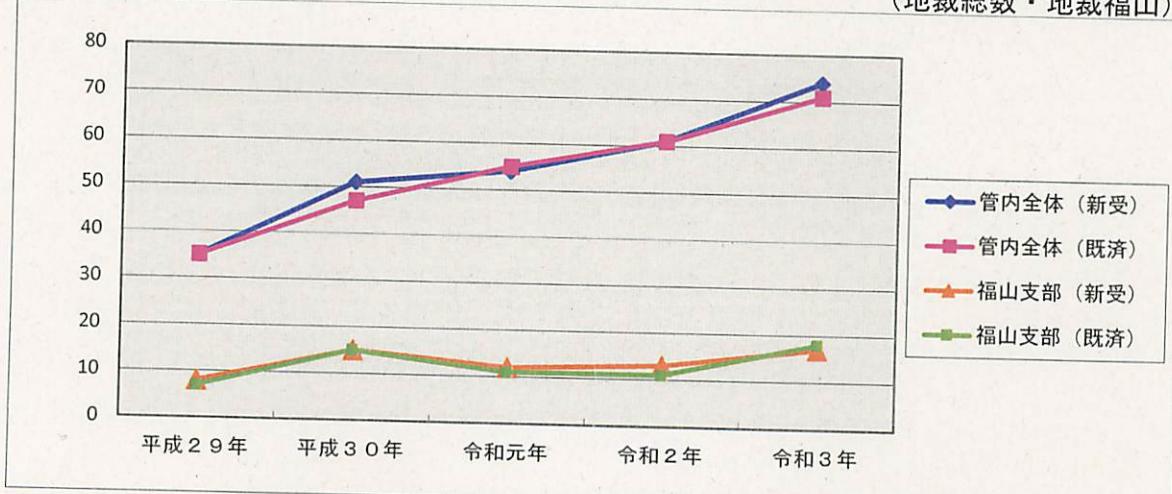
	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 9月末現在
管内全体 (新受)	375	466	405	438	383	257(305)
管内全体 (既済)	346	364	460	382	450	295(329)
福山支部 (新受)	80	77	88	103	73	51(60)
福山支部 (既済)	70	68	90	86	108	58(79)

※( )は前年同月の数値

【特徴】 管内全体では、新受が平成30年まで増加傾向にあつたところ令和元年以降、減少傾向である。福山支部は令和2年を除くと、80件前後で推移している。

## 労働審判事件年次推移図表

(地裁総数・地裁福山)



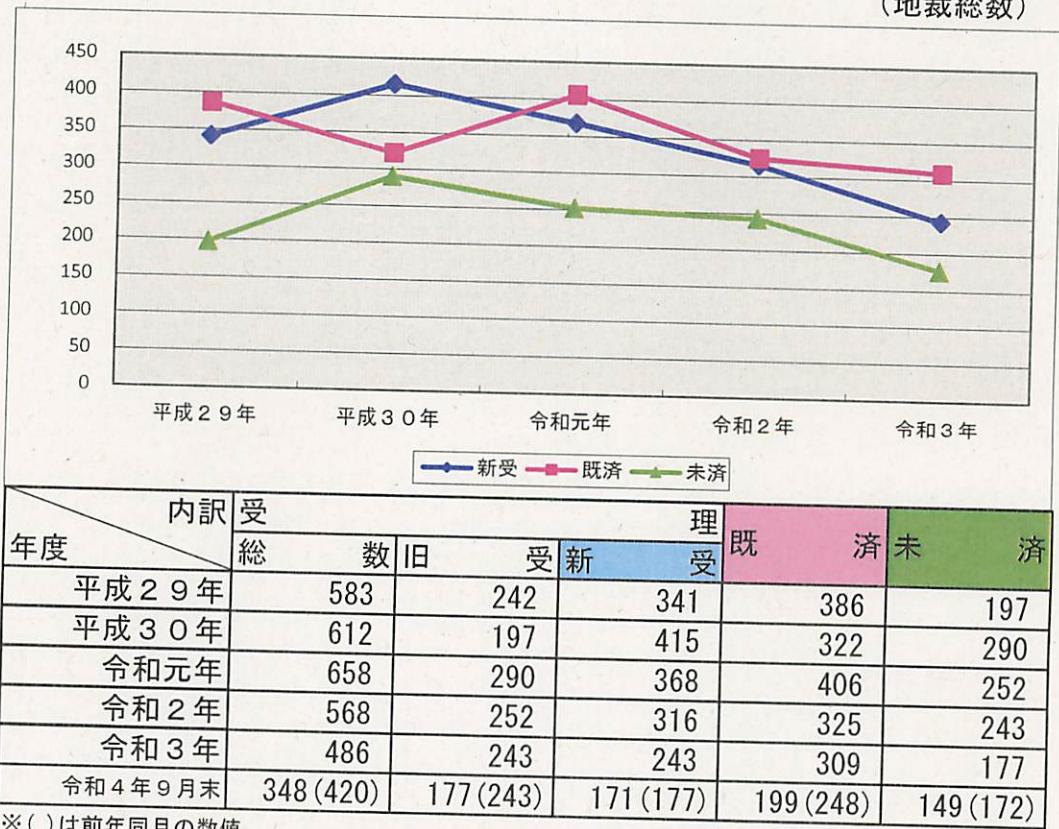
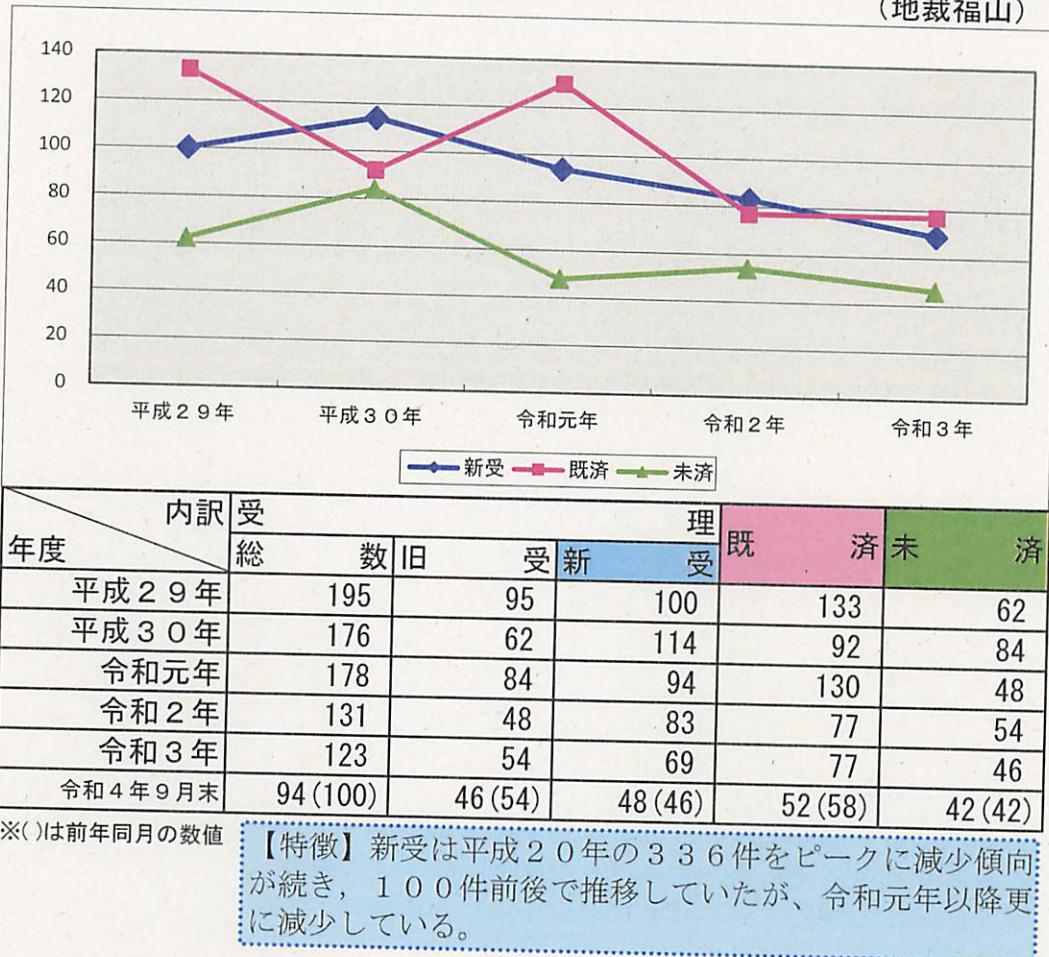
	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 9月末現在
管内全体 (新受)	35	51	54	61	74	56(48)
管内全体 (既済)	35	47	55	61	71	57(46)
福山支部 (新受)	8	15	12	13	17	12(9)
福山支部 (既済)	7	15	11	11	18	12(12)

※ 福山支部の平成29年の数値は、4月から12月までのものである。

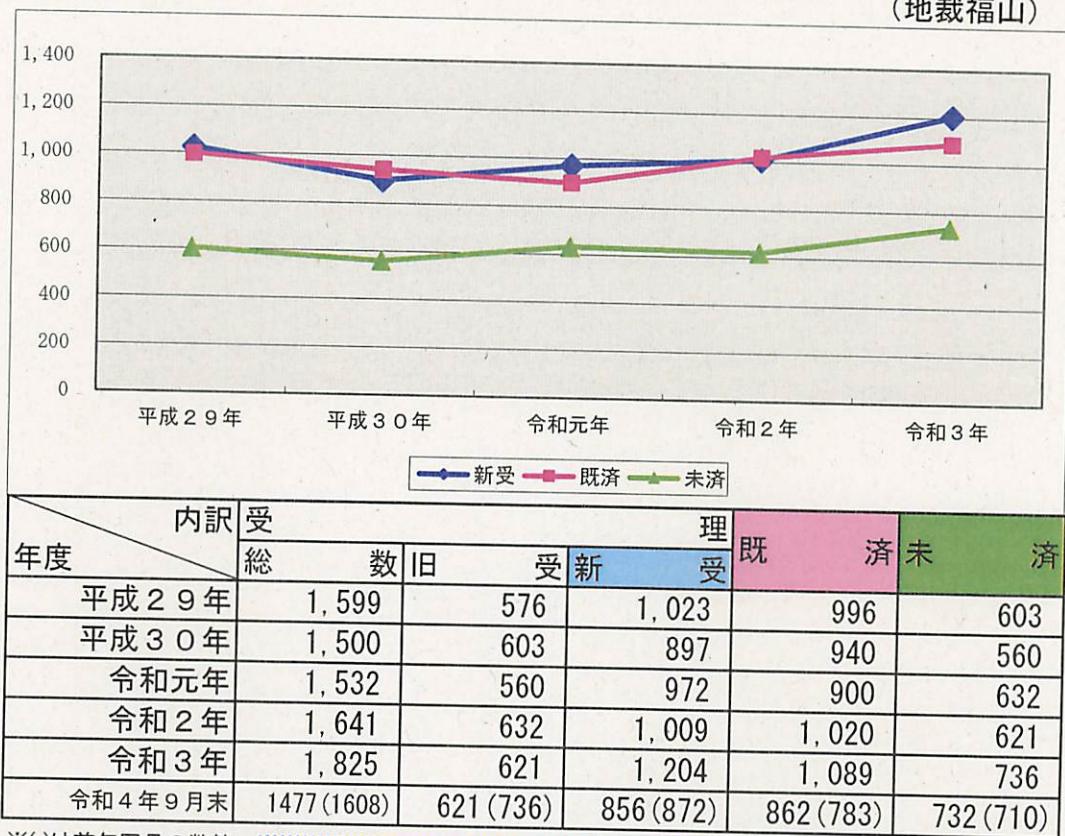
※( )は前年同月の数値

【特徴】 福山支部では、平成29年4月に労働審判事件の取扱いが開始された。最近の福山支部の新受は10件台であるがやや増加傾向である。

民事執行（不動産等強制執行、不動産等担保権実行）事件年次推移図表  
(地裁福山)



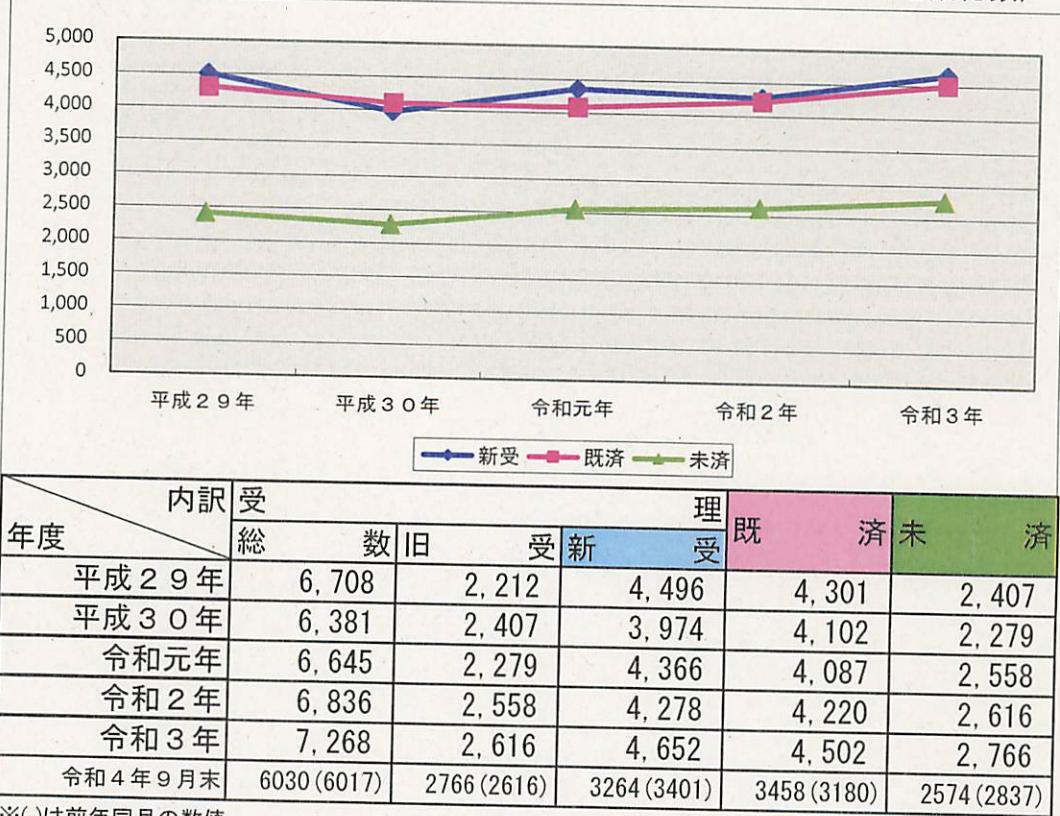
民事執行（配当等手続、債権等強制執行、債権等担保権実行）事件年次推移図表  
(地裁福山)



※( )は前年同月の数値

【特徴】平成 20 年以降、新受は 1,000 件台であったが、平成 30 年、令和元年に 1000 件台を割り込んだ後、再び増加傾向である。

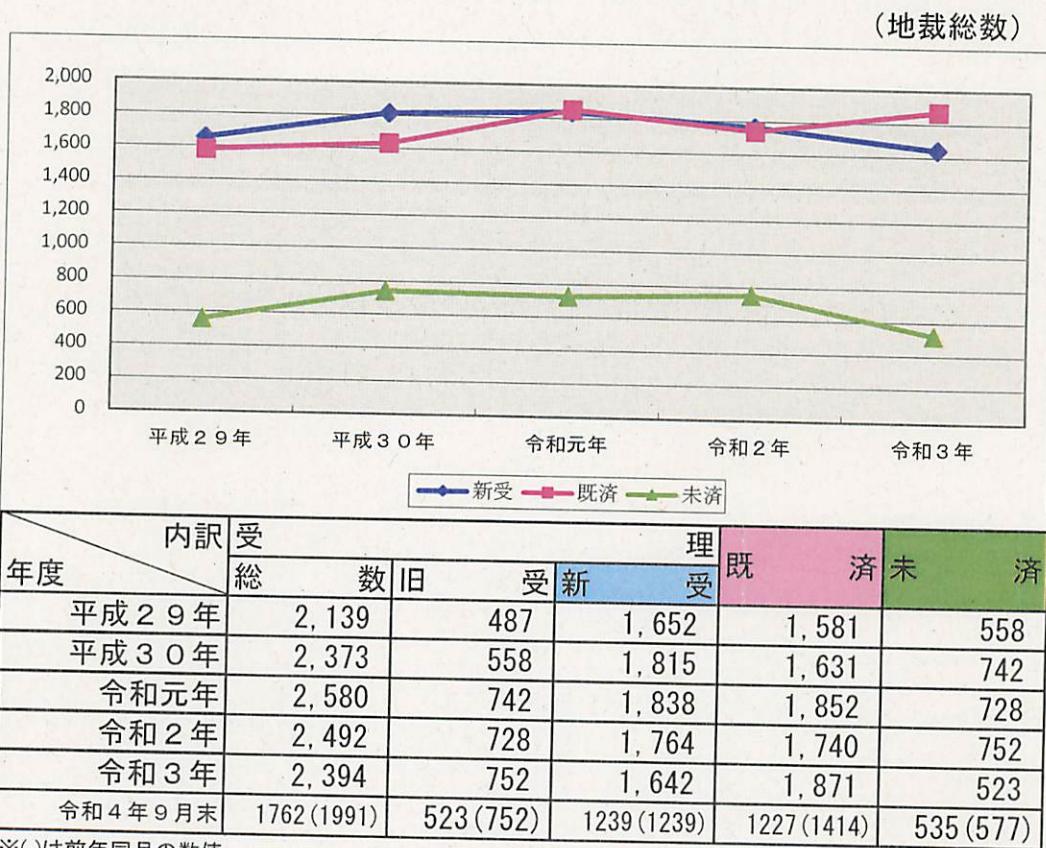
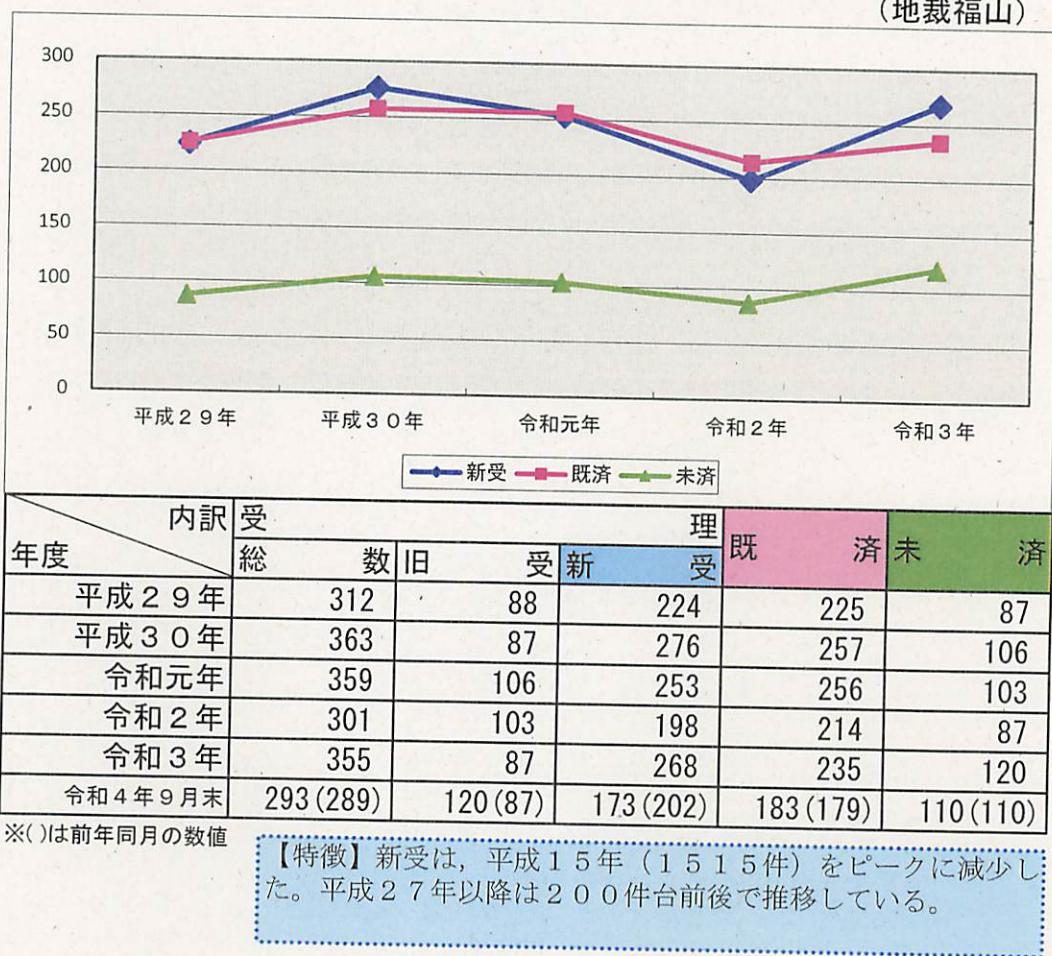
(地裁総数)



※( )は前年同月の数値

## 倒産（破産、民事再生（含会社更生））事件年次推移図表

(地裁福山)



民事第一審通常訴訟事件の処理状況表（令和3年）

未済事件係属状況										
	新受	既済	未済	既済率	未済累積度	対新受件数比(未済率)	未済事件平均審理期間(月)	長期未済係属状況(%)	未済改善率	未済事件合議率(%)
本庁	1,442	1,519	1,437	1.05	1.54	1.00	14.9	17.0%	0.98	20.0%
呉	135	141	129	1.04	1.14	0.96	11.5	8.5%	0.97	11.6%
尾道	111	118	81	1.06	0.65	0.73	8.5	1.2%	1.29	/
福山	298	335	270	1.12	1.19	0.91	12.6	14.4%	1.02	10.7%
三次	43	43	26	1.00	0.66	0.60	10.5	11.5%	0.89	/
広島地裁 合計・平均	2,029	2,156	1,943	1.06	1.40	0.96	14.1	15.4%	0.99	17.0%
全地裁 合計・平均	130,860	139,011	106,581	1.06	1.00	0.81	11.8	11.9%	1.04	14.8%
令和2年 広島地裁 合計・平均	2,096	2,034	2,070	0.97	1.32	0.99	13.1	14.3%	0.92	15.8%

※ 未済改善率は、前年と比較したもの

【未済累積度】

全国平均(1.00)との対比で未済の累積状況を見る指標

◆算出方法

$$\text{未済累積度} = \frac{\text{未済件数} \times \text{未済事件平均審理期間}}{\text{新受件数} \times \text{全国平均未済率} \times \text{未済事件全国平均審理期間}}$$

※全国平均未済率は、全地裁の未済件数÷新受件数

【未済改善率】

前年に比べて未済の累積状況がどのように改善したのかを計る指標

◆算出方法

$$\text{未済改善率} = \frac{\text{前年度の未済件数} \times \text{前年度の未済事件平均審理期間}}{\text{今年度の未済件数} \times \text{今年度の未済事件平均審理期間}}$$

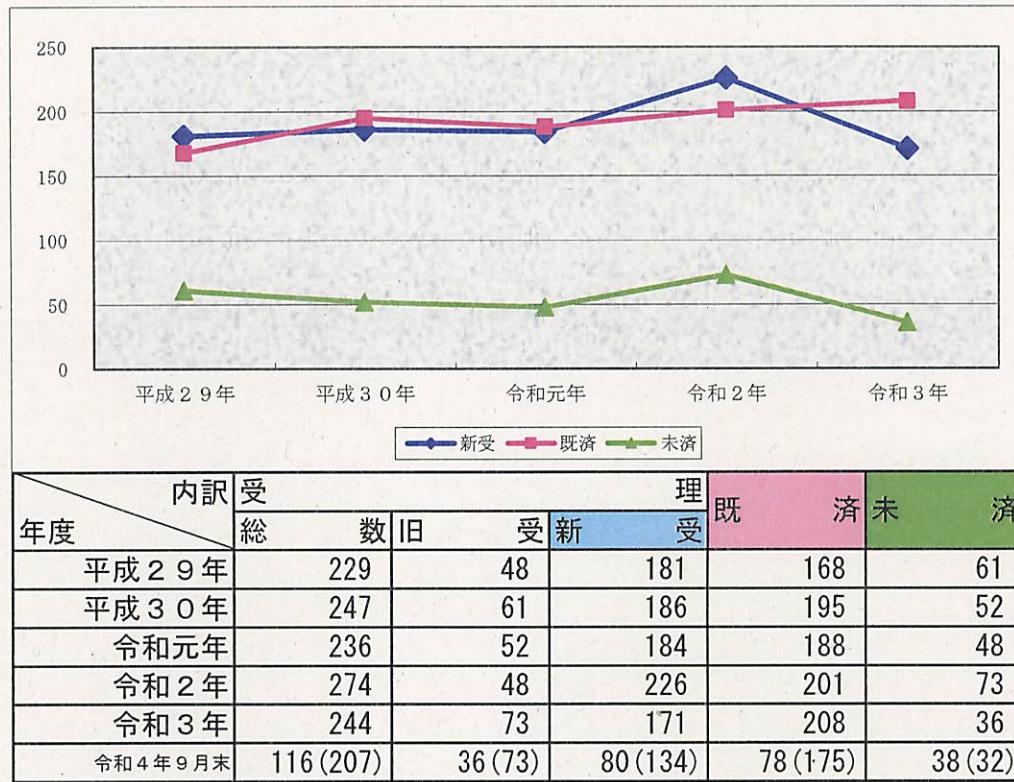
地裁民事事件長期未済事件調査表

(令和4年10月31日現在)

期間 事件別	2年 以上	3年 以上	5年 以上	7年 以上	10年 以上	計
訴訟事件	17	15	1	1	0	34

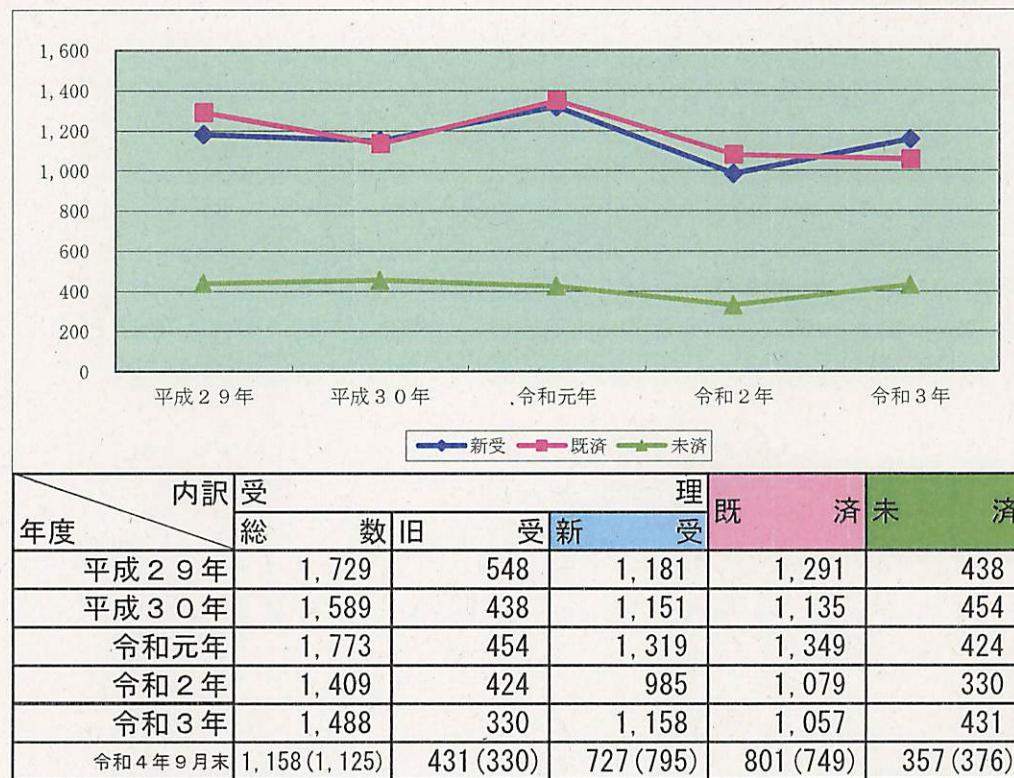
### 地裁刑事訴訟事件年次推移図表

(地裁福山)



※( )は前年同月の数値

(地裁総数)



※( )は前年同月の数値



地裁刑事訴訟事件の処理状況表（裁判員裁判を含む。）（令和3年）

未済事件係属状況										
	新受	既済	未済	既済率	未済累積度	対新受件数比(未済率)	未済事件平均審理期間(月)	長期未済係属状況(%)	未済改善率	未済事件合議率(%)
本庁	782	635	343	0.81	1.81	0.44	6.4	8.5	0.53	11.1
呉	104	107	32	1.03	0.36	0.31	1.8	0.0	1.28	0.0
尾道	82	92	12	1.12	0.14	0.15	1.5	0.0	5.13	
福山	171	208	36	1.22	0.30	0.21	2.2	0.0	1.94	8.3
三次	19	15	8	0.79	2.41	0.42	8.9	12.5	0.72	
広島地裁 合計・平均	1,158	1,057	431	0.91	1.34	0.37	5.6	7.0	0.63	9.5
全地裁 合計・平均	65,151	66,019	22,497	1.01	1.00	0.35	4.5	2.3	0.99	13.8
令和2年 広島地裁 合計・平均	985	1,079	330	1.10	1.03	0.34	4.6	3.3	1.37	17.0

※ 未済改善率は、前年と比較したもの

【未済累積度】

全国平均(1.00)との対比で未済の累積状況を見る指標

◆算出方法

$$\text{未済累積度} = \frac{\text{未済件数} \times \text{未済事件平均審理期間}}{\text{新受件数} \times \text{全国平均未済率} \times \text{未済事件全国平均審理期間}}$$

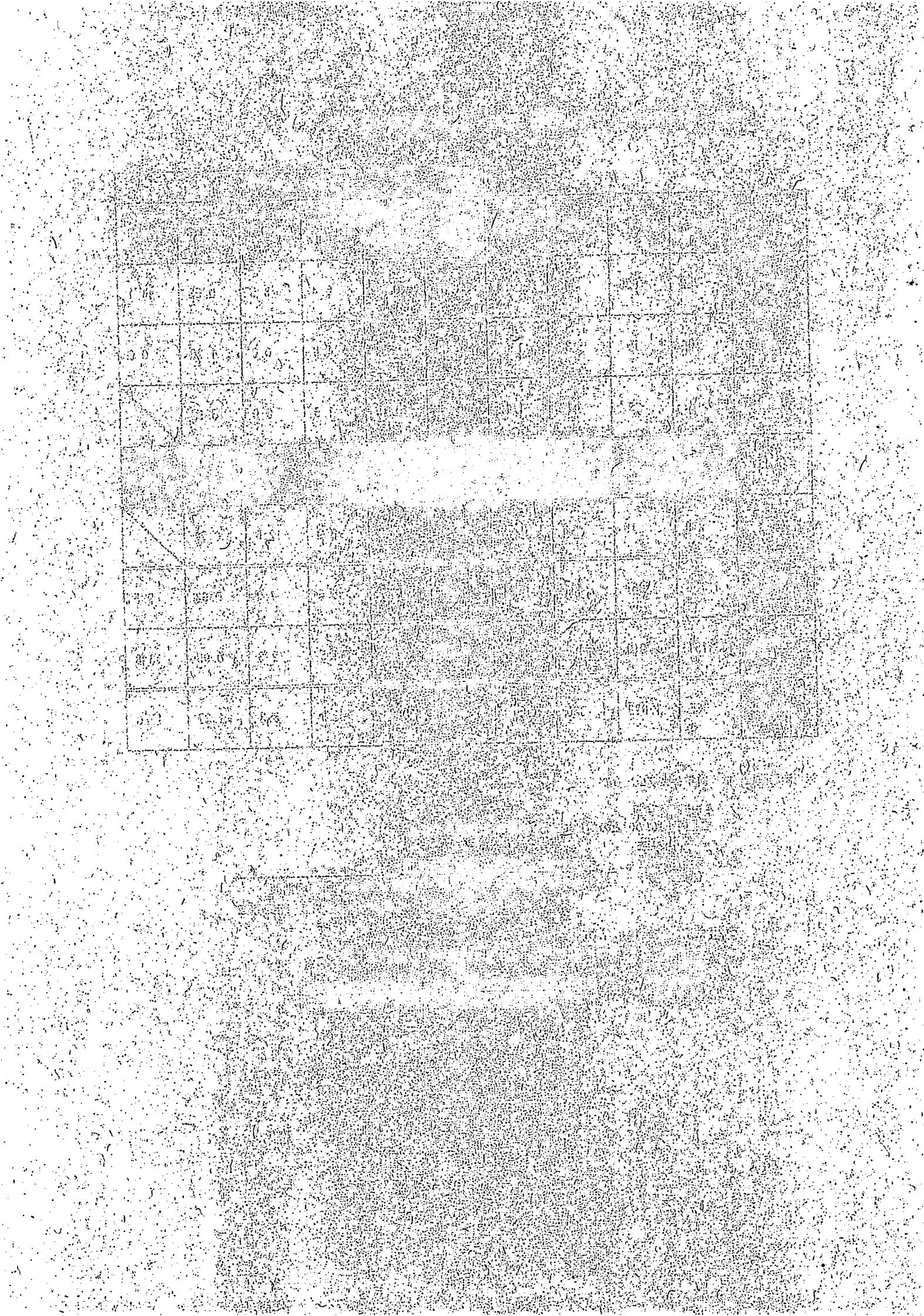
※全国平均未済率は、全地裁の未済件数÷新受件数

【未済改善率】

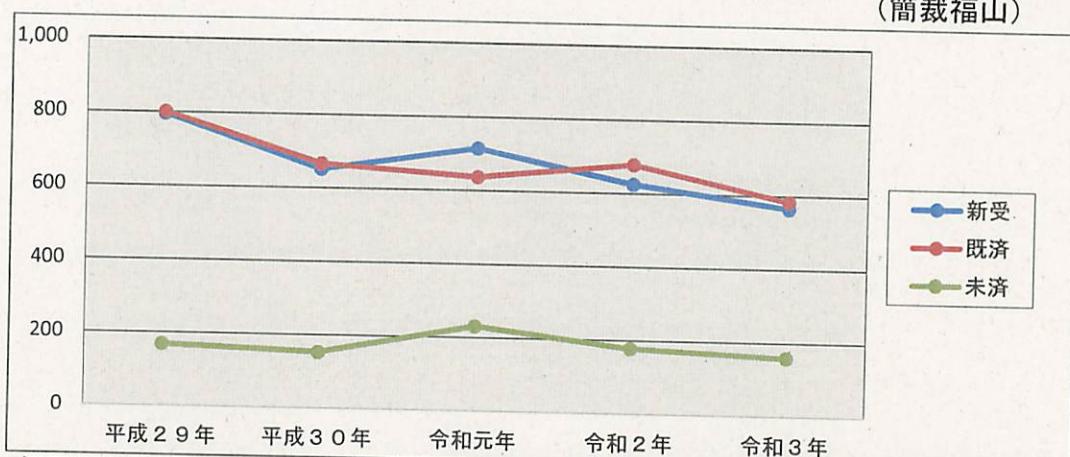
前年に比べて未済の累積状況がどのように改善したのかを計る指標

◆算出方法

$$\text{未済改善率} = \frac{\text{前年度の未済件数} \times \text{前年度の未済事件平均審理期間}}{\text{今年度の未済件数} \times \text{今年度の未済事件平均審理期間}}$$



簡裁民事訴訟（通常、手形・小切手、再審、少額、少額異議）事件年次推移図表  
(簡裁福山)

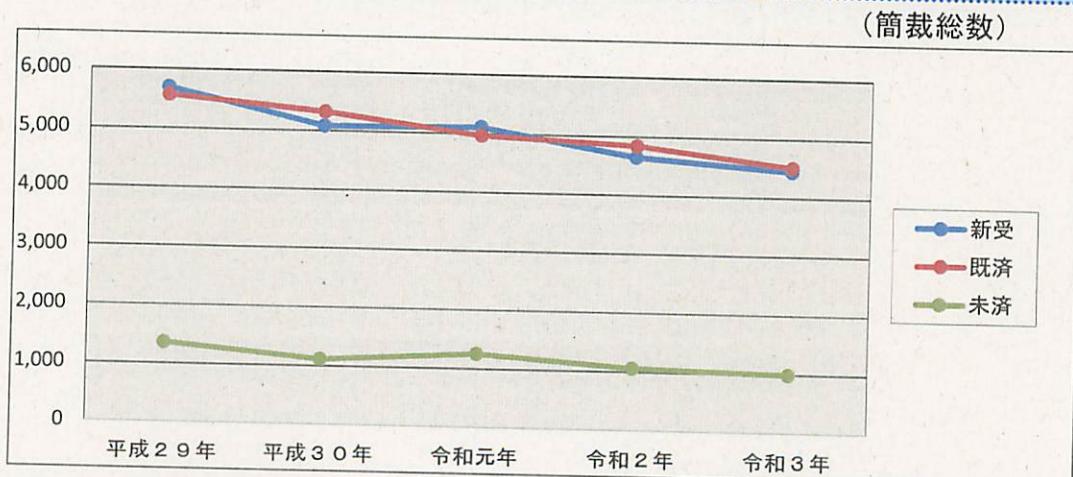


年度	内訳	受 理 総 数	旧 受 理	新 受 理	既 済	未 済
平成 29 年	少額訴訟	969	173	796	801	168
平成 30 年	少額訴訟	819	168	651	666	9
令和元年	少額訴訟	868	153	715	637	153
令和2年	少額訴訟	856	231	625	678	25
令和3年	少額訴訟	743	178	565	584	12
令和4年9月末	少額訴訟	602(613)	159(178)	443(435)	411(423)	191(190)
		31(33)	11(12)	20(21)	25(21)	6(12)

※少額訴訟欄は少額訴訟事件（少コ）の数で、内数である。

※（）は前年同月の数値

【特徴】過払金返還訴訟の減少に伴い、新受は、平成20年（1,725件）をピークに減少している。昨年度は565件まで減少した。



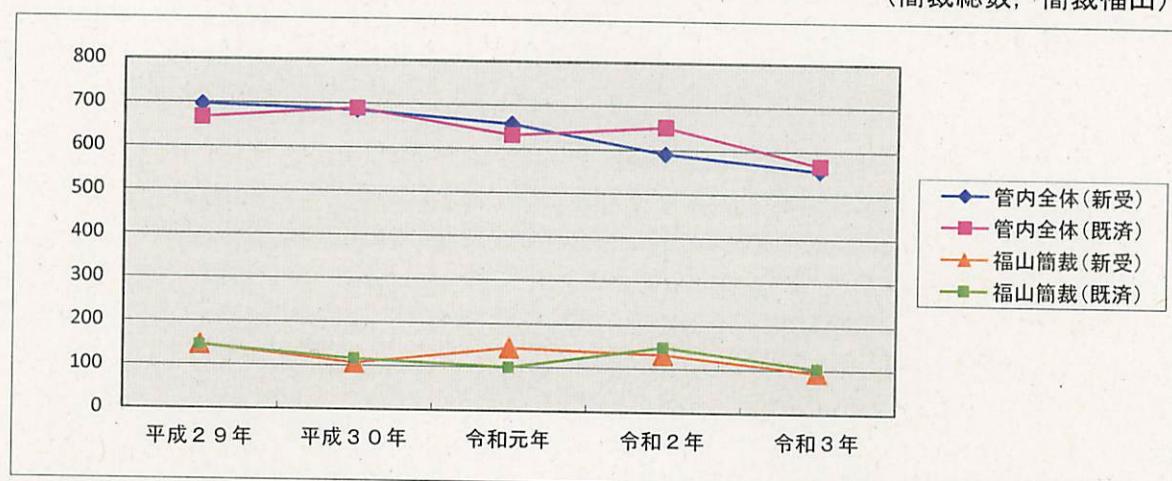
年度	内訳	受 理 総 数	旧 受 理	新 受 理	既 済	未 済
平成 29 年	少額訴訟	6,921	1,229	5,692	5,567	1,354
平成 30 年	少額訴訟	6,434	1,354	5,080	5,323	59
令和元年	少額訴訟	6,225	1,111	5,114	4,971	1,111
令和2年	少額訴訟	5,906	1,254	4,652	4,845	62
令和3年	少額訴訟	5,511	1,061	4,450	4,517	50
令和4年9月末	少額訴訟	4260(4461)	994(1061)	3266(3400)	3073(3307)	994
		140(168)	47(50)	93(118)	110(121)	47

※少額訴訟欄は少額訴訟事件（少コ）の数で、内数である。

※（）は前年同月の数値

### 簡裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表

(簡裁総数, 簡裁福山)



	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 9月末
管内全体(新受)	696	685	657	591	555	448(413)
管内全体(既済)	666	689	632	652	567	398(420)
福山簡裁(新受)	146	106	144	132	94	87(67)
福山簡裁(既済)	144	116	100	149	103	71(83)

※( )は前年同月の数値

【特徴】新受は、管内全体で増加傾向にあったが、平成30年以降は減少傾向である。福山簡裁も増減はあるものの同様の傾向である。

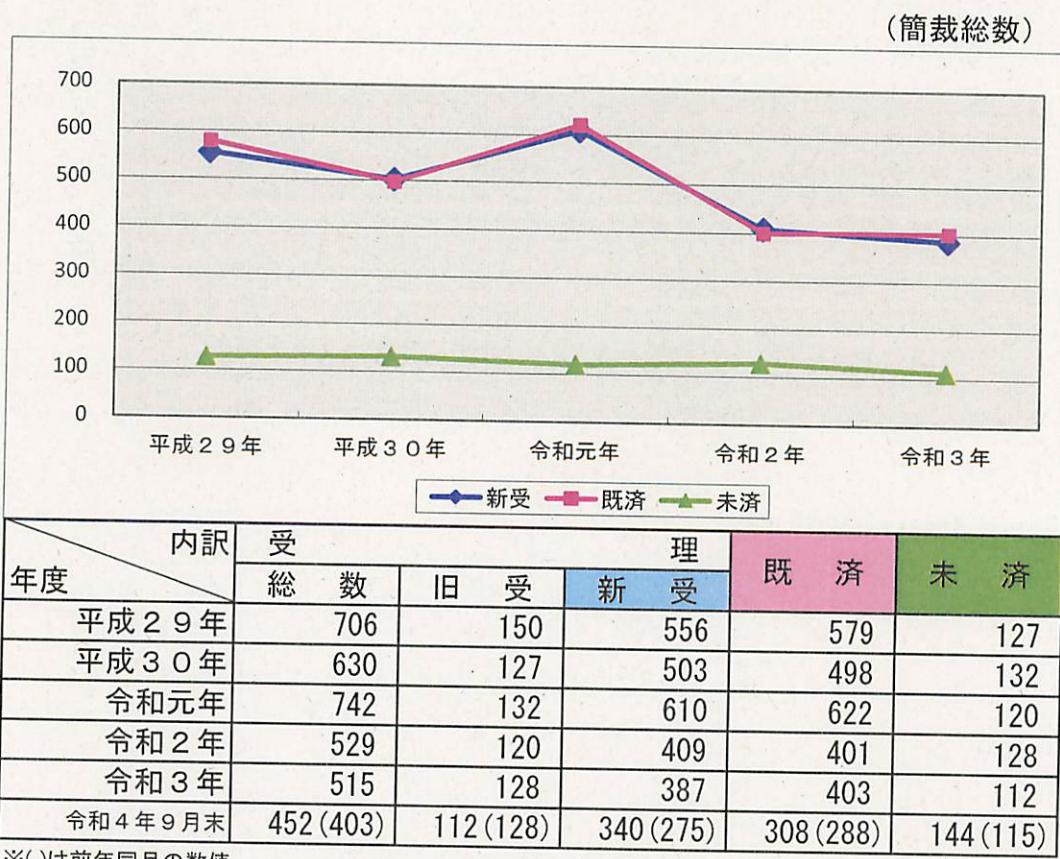
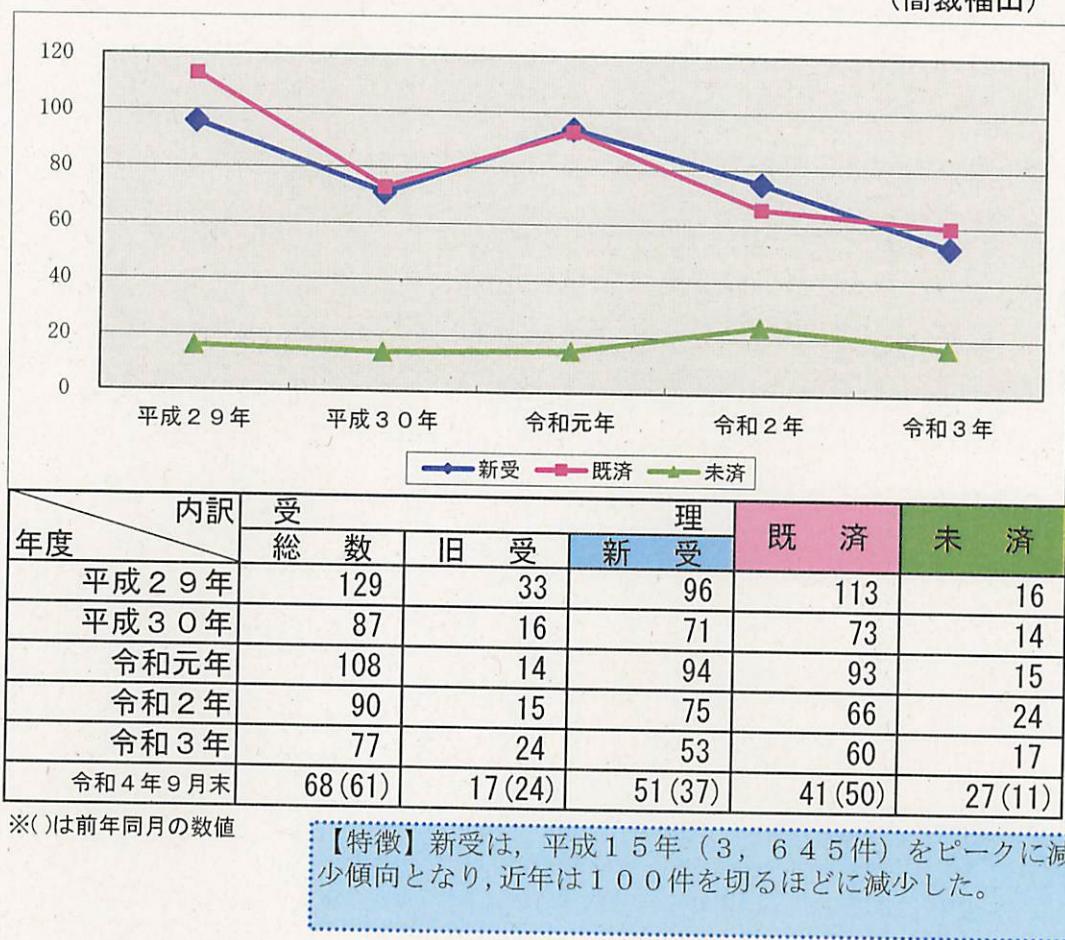
### 民事・行政

#### 民事第一審訴訟・少額訴訟(簡裁)

		福山簡	広島
平成25年12月	交通損害賠通常	11	78
平成26年12月	交通損害賠通常	10	93
平成27年12月	交通損害賠通常	13	113
平成28年12月	交通損害賠通常	18	119
平成29年11月	交通損害賠通常	19	122
平成29年12月	交通損害賠通常	22	144
平成30年11月	交通損害賠通常	9	109
平成30年12月	交通損害賠通常		116
令和元年12月	交通損害賠通常		100
令和2年10月	交通損害賠通常		118
令和元年10月	交通損害賠通常		77
			645
			689
			632
			515
			514

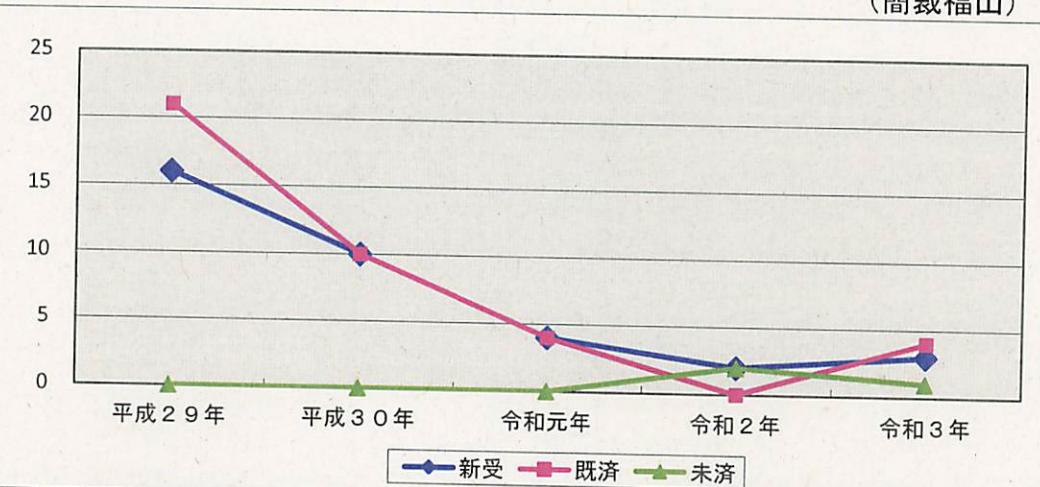
## 調停事件年次推移図表

(簡裁福山)



## 特定調停事件年次推移図表

(簡裁福山)

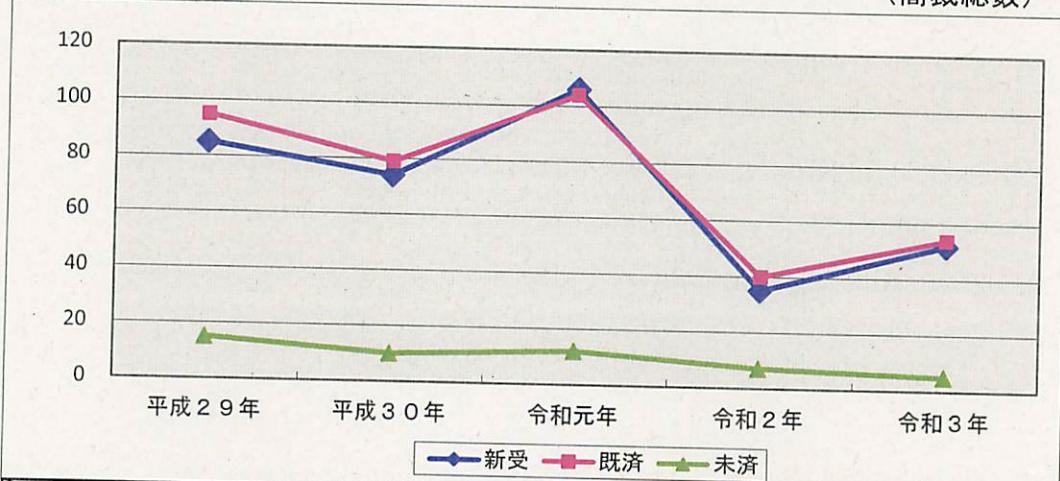


年度	内訳 受 総 数	理 受			既 済	未 済
		旧 受	新 受	理 受		
平成29年	21	5	16		21	0
平成30年	10	0	10		10	0
令和元年	4	0	4		4	0
令和2年	2	0	2		0	2
令和3年	5	2	3		4	1
令和4年9月末	10(4)	1(2)	9(2)		3(4)	7(0)

※( )は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成15年（3,292件）をピークとして大きく減少した。令和元年以降は一桁で推移している。

(簡裁総数)

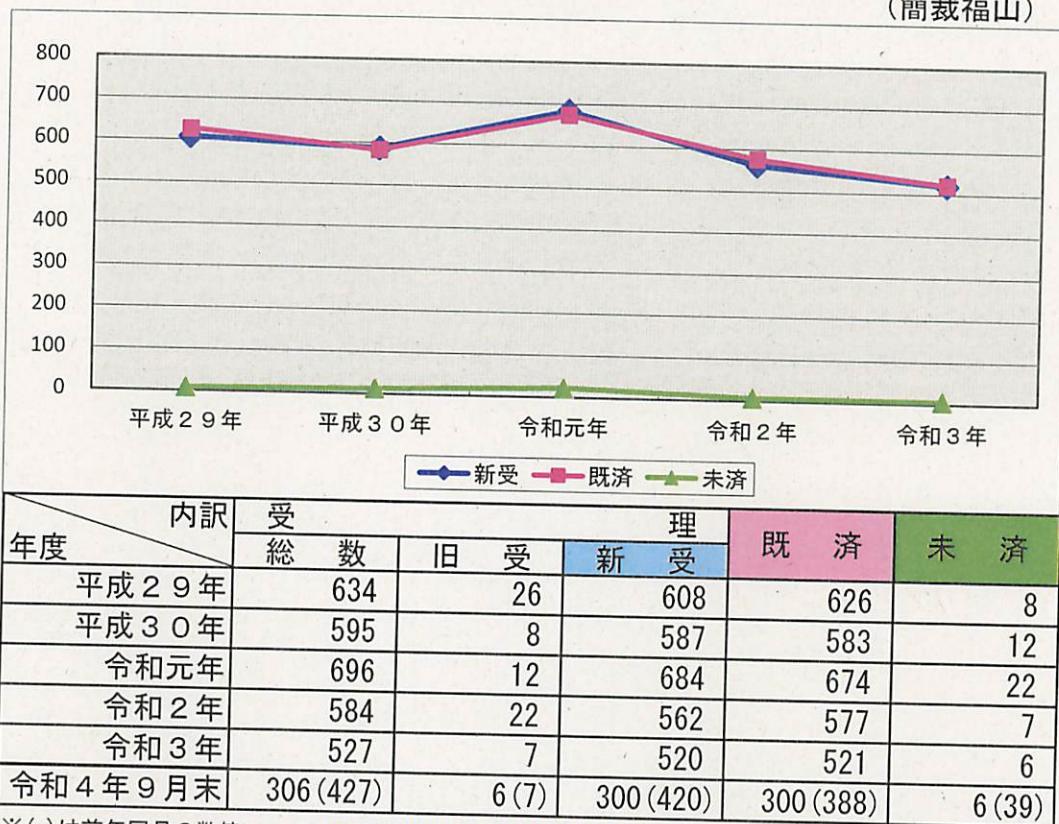


年度	内訳 受 総 数	理 受			既 済	未 済
		旧 受	新 受	理 受		
平成29年	110	25	85		95	15
平成30年	89	15	74		79	10
令和元年	116	10	106		104	12
令和2年	47	12	35		40	7
令和3年	59	7	52		54	5
令和4年9月末	55(46)	5(7)	50(39)		30(32)	25(14)

※( )は前年同月の数値

## 督促事件年次推移図表

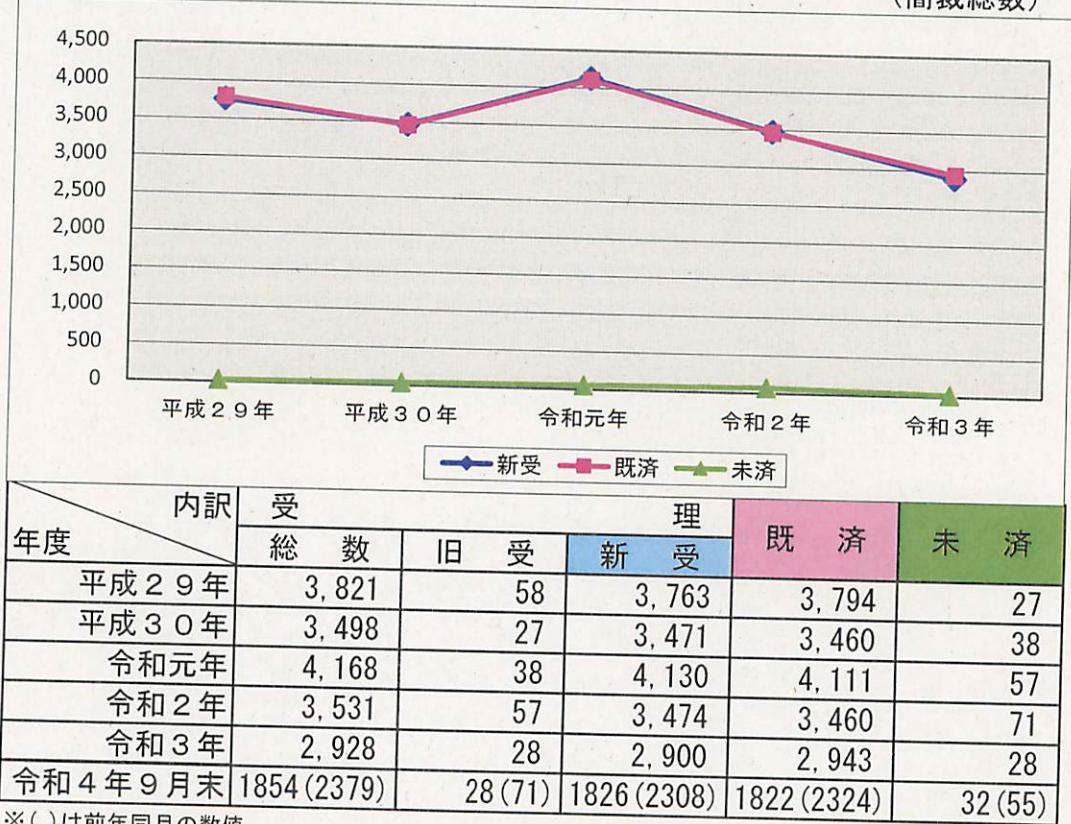
(簡裁福山)



※( )は前年同月の数値

**【特徴】**新受は、平成 12 年（2,516 件）をピークとして減少し、平成 27 年以降、500 件台から 600 件台で推移しているが、今年は更に減少している。

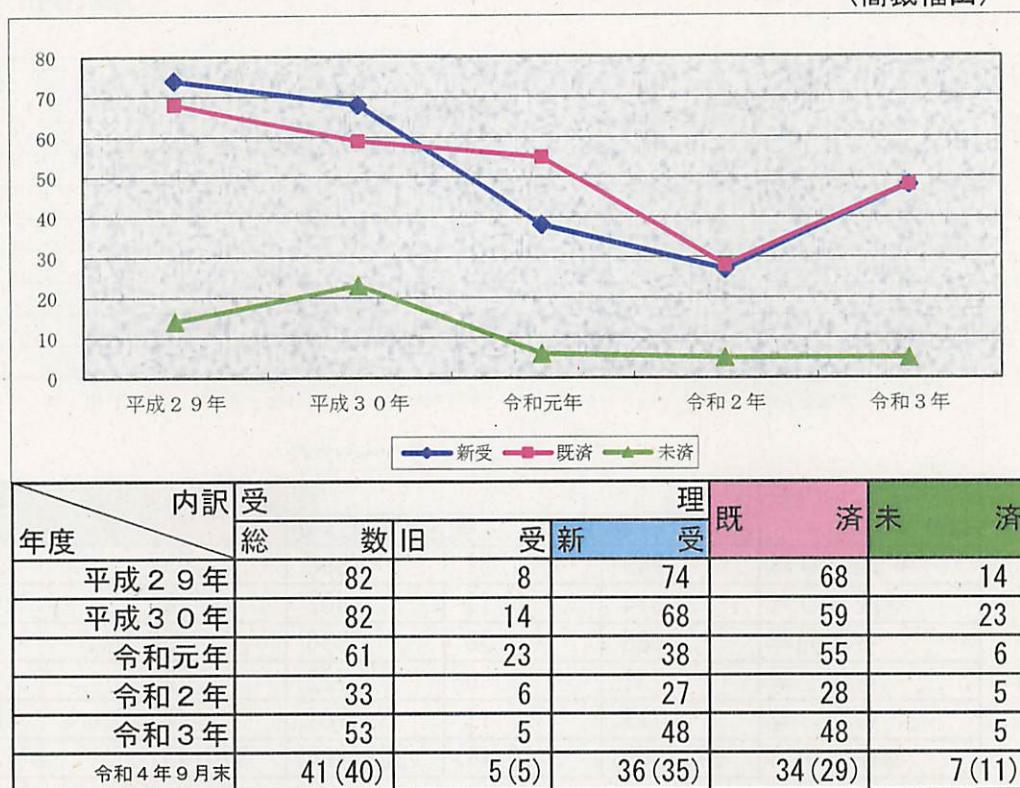
(簡裁総数)



※( )は前年同月の数値

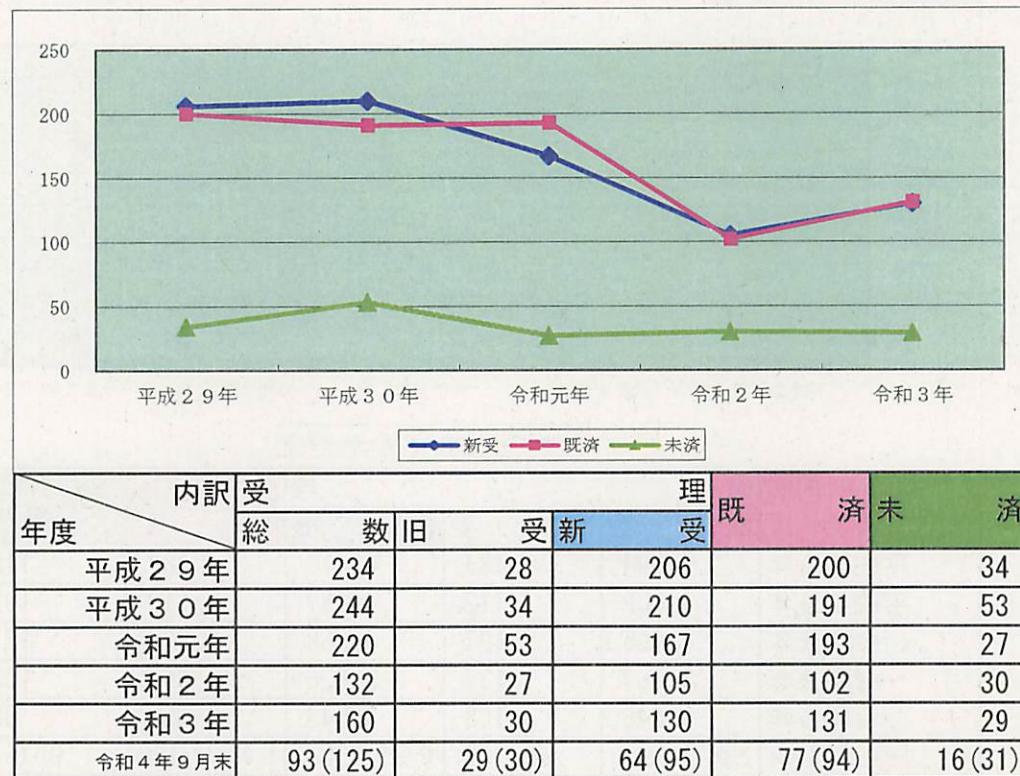
### 簡裁刑事訴訟事件年次推移図表

(簡裁福山)



※( )は前年同月の数値

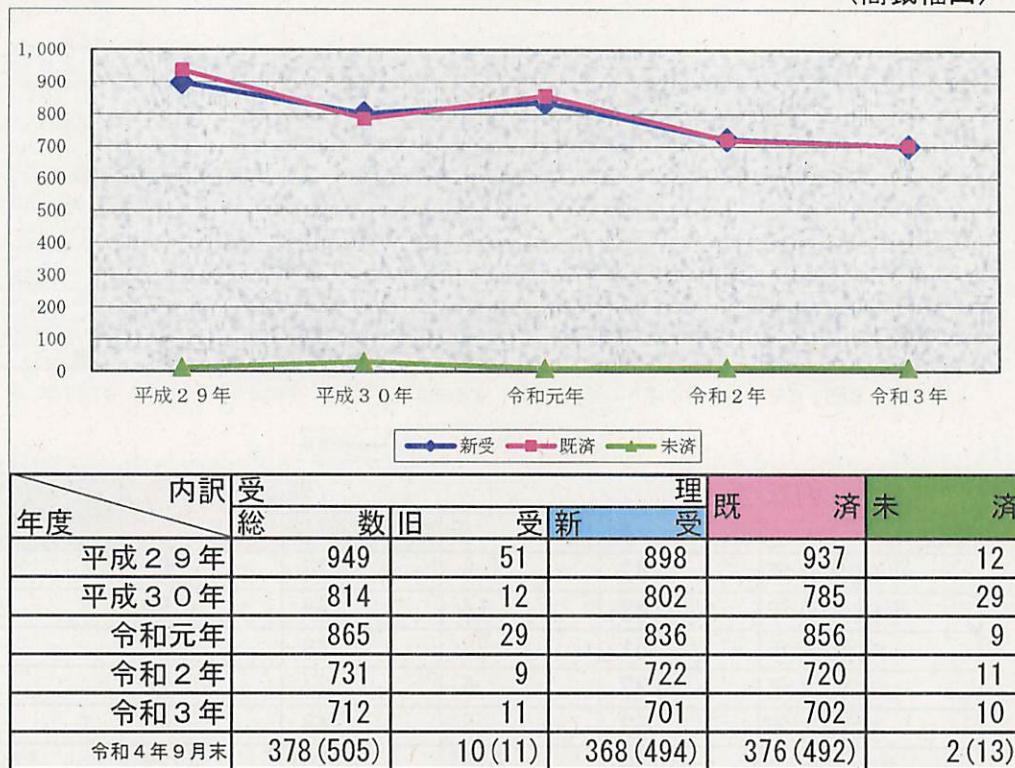
(簡裁総数)



※( )は前年同月の数値

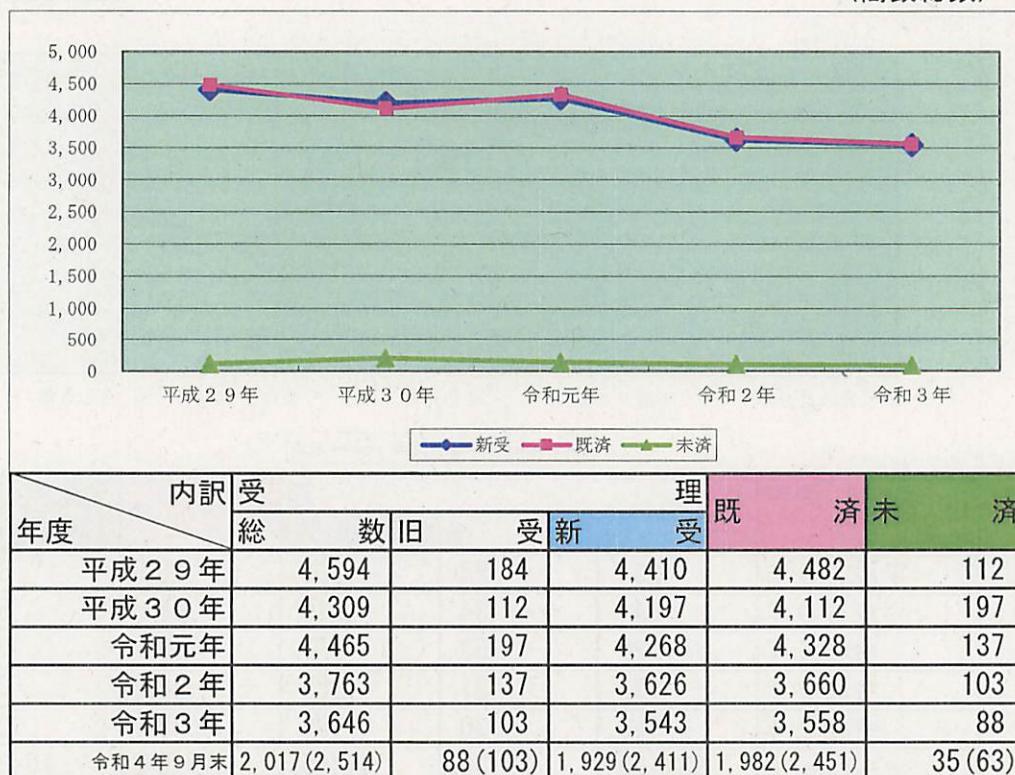
### 略式事件年次推移図表

(簡裁福山)



※( )は前年同月の数値

(簡裁総数)



※( )は前年同月の数値

検察審査事件一覧表

令和4年10月31日現在

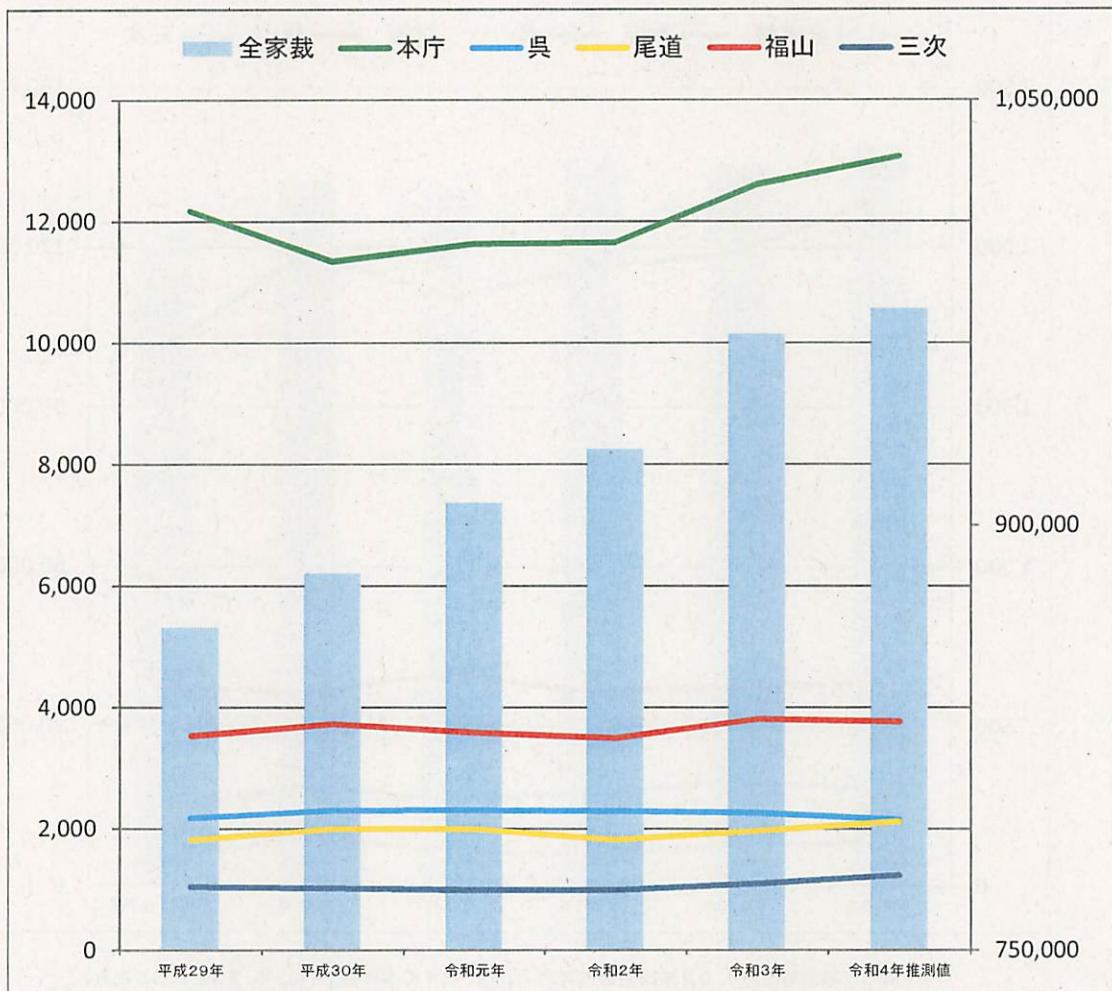
福山検察審査会

	受理人員					既済人員					未済人員		
	旧受	新受				合計	起訴相当	不起訴不当	不起訴相当	審査打切り	申立却下	移送	
		申立	職権	移送	計								
29年	1	24			24	25			8	1	14		23 2
30年	2	8			8	10		1	8				9 1
元年	1	9			9	10			5		1		6 4
2年	4	7	1		8	12			8			3	11 1
3年	1	3			3	4			3				3 1
4年	1	3			3	4			2		1		3 1

## 1 家事審判事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	863,884	883,000	907,798	926,829	967,413	976,438	724,055	730,810
本庁	12,173	11,339	11,630	11,653	12,606	13,065	9,367	9,708
呉	2,178	2,302	2,308	2,292	2,263	2,151	1,754	1,667
尾道	1,811	1,992	1,993	1,813	1,962	2,120	1,478	1,597
福山	3,526	3,723	3,582	3,492	3,806	3,762	2,774	2,742
三次	1,041	1,020	987	984	1,093	1,227	790	887

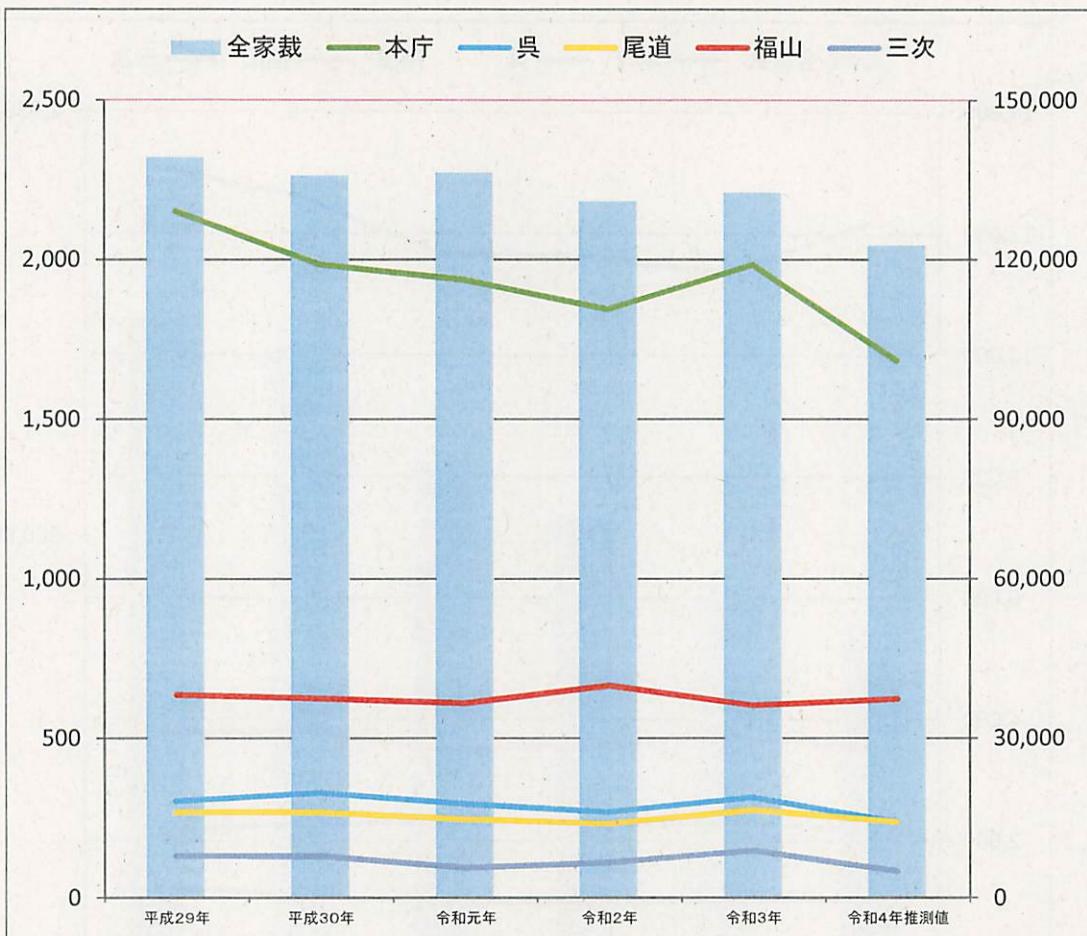


令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

## 2-1 家事調停事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	139,274	135,784	136,359	130,937	132,556	122,623	100,171	92,665
本庁	2,151	1,984	1,937	1,844	1,983	1,683	1,487	1,262
呉	303	329	294	268	314	237	249	188
尾道	267	267	245	232	274	237	193	167
福山	636	625	610	665	602	623	464	480
三次	132	131	94	110	147	83	112	63



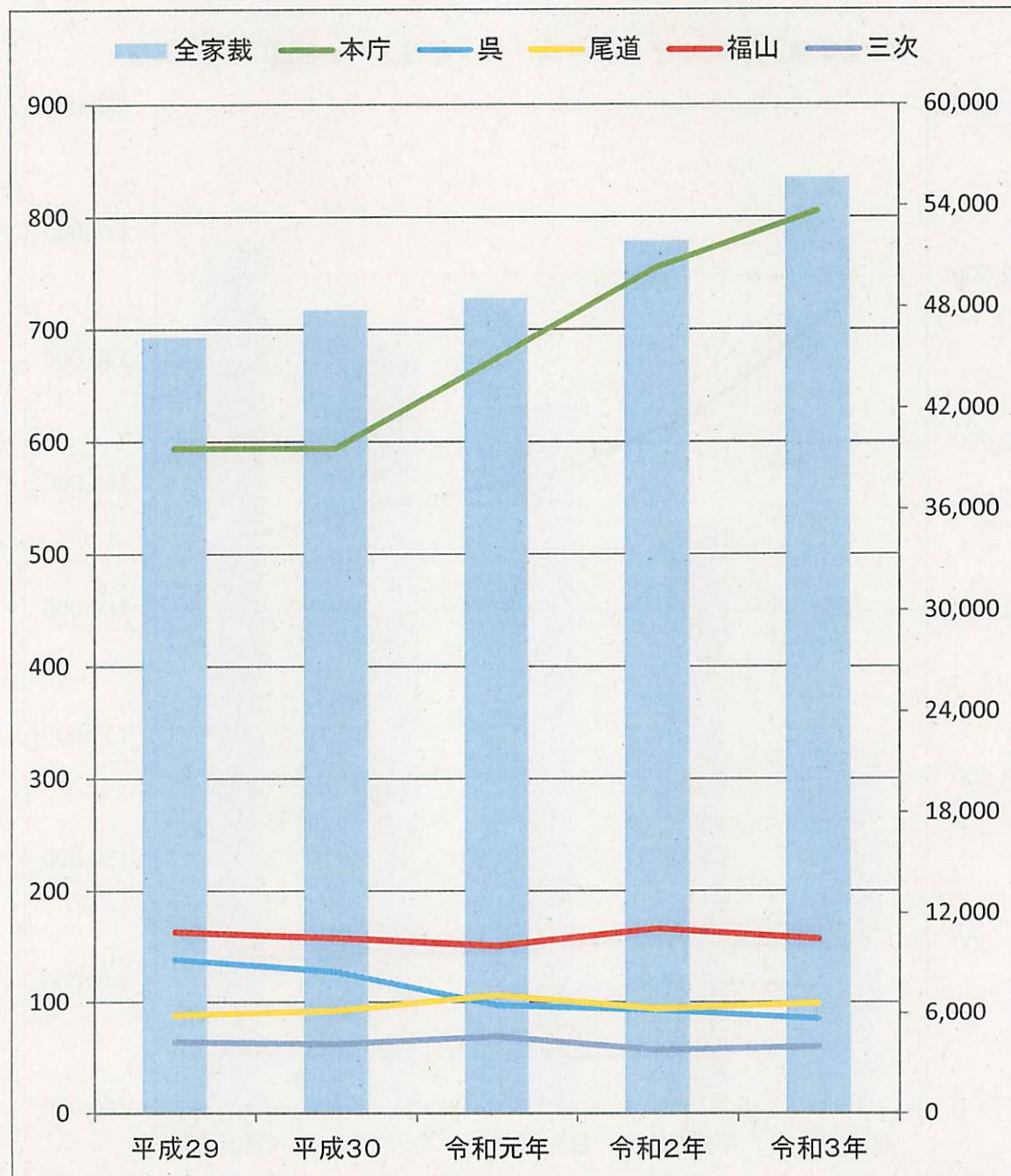
令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

## 2-2 家事調停事件の成立率の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	52.5%	52.0%	50.9%	47.9%	47.3%
本庁	49.0%	48.9%	50.8%	48.3%	48.3%
呉	49.7%	47.2%	42.0%	47.6%	49.1%
尾道	55.6%	45.5%	56.5%	53.1%	52.5%
福山	42.1%	49.8%	51.9%	51.8%	48.1%
三次	56.4%	56.5%	58.7%	55.5%	48.5%

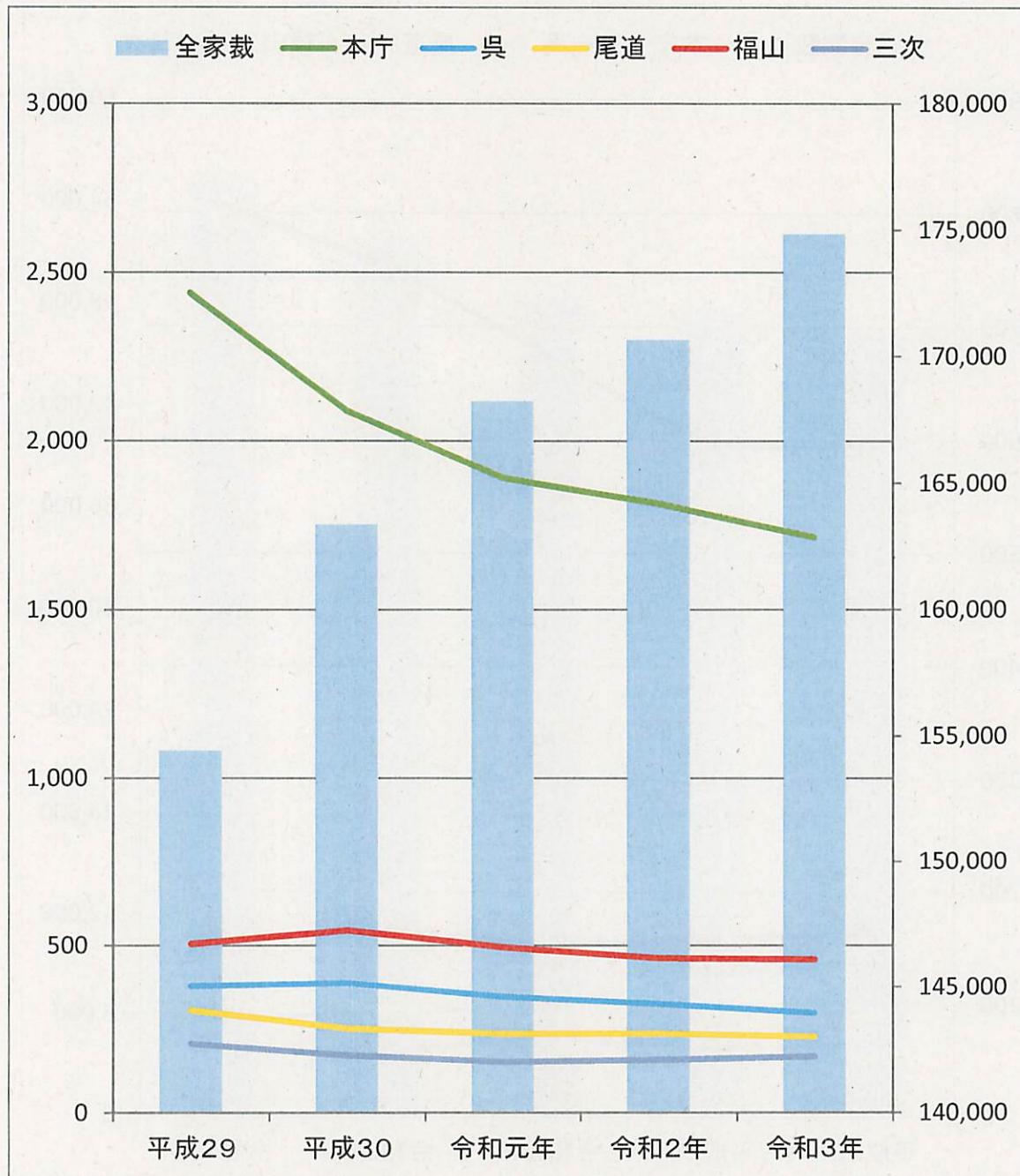
### 3-1 成年後見等開始事件数の推移

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	46,213	47,807	48,515	51,922	55,655
本庁	594	594	674	755	805
呉	138	127	97	93	85
尾道	88	92	106	94	99
福山	163	158	151	166	157
三次	64	62	69	57	60



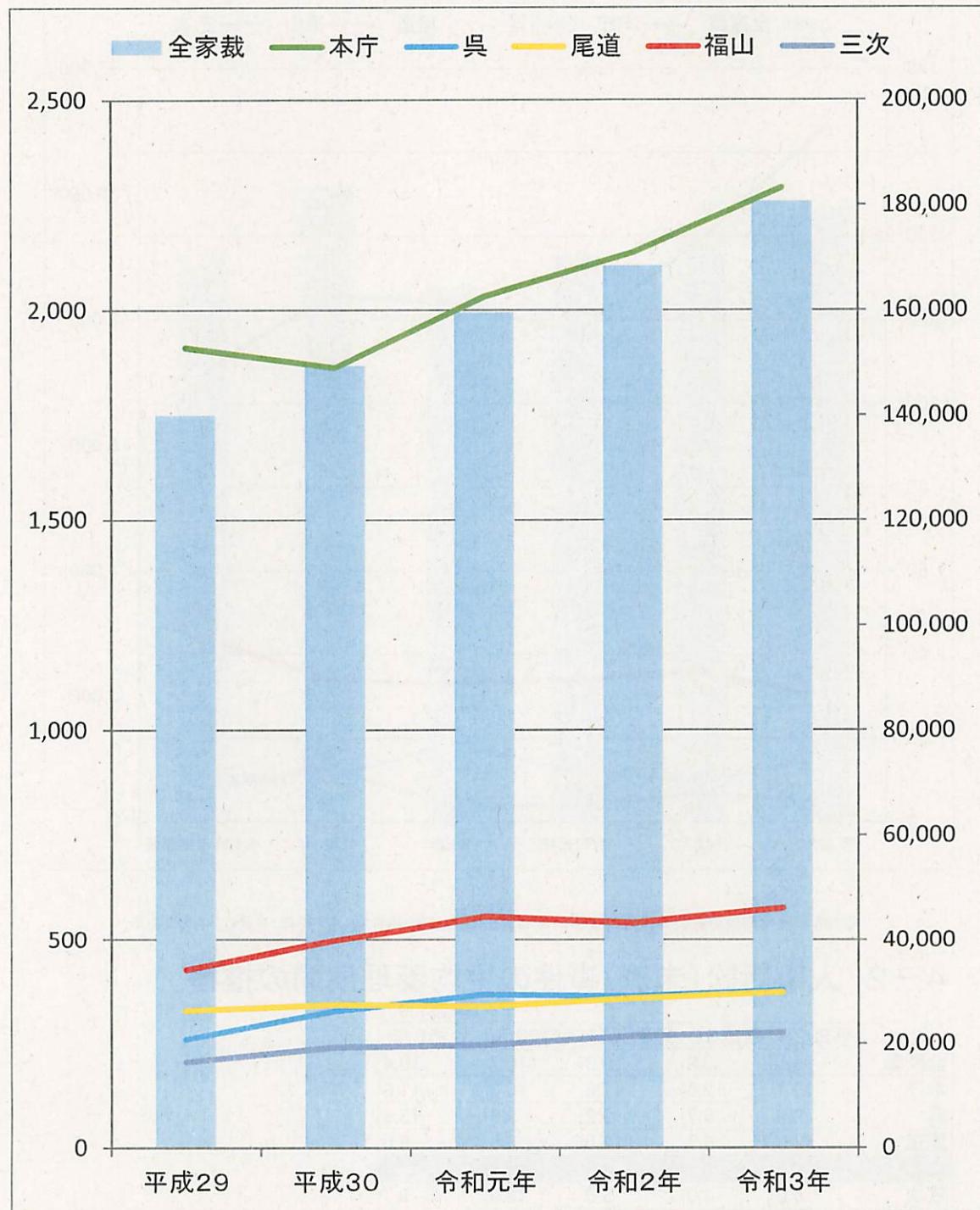
### 3-2 成年後見等監督処分事件数の推移

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	154,417	163,364	168,230	170,658	174,845
本庁	2,439	2,090	1,891	1,813	1,714
呉	378	387	346	324	297
尾道	305	251	235	235	226
福山	504	545	494	460	457
三次	205	171	152	157	168



### 3-3 後見人等の報酬付与申立事件数の推移

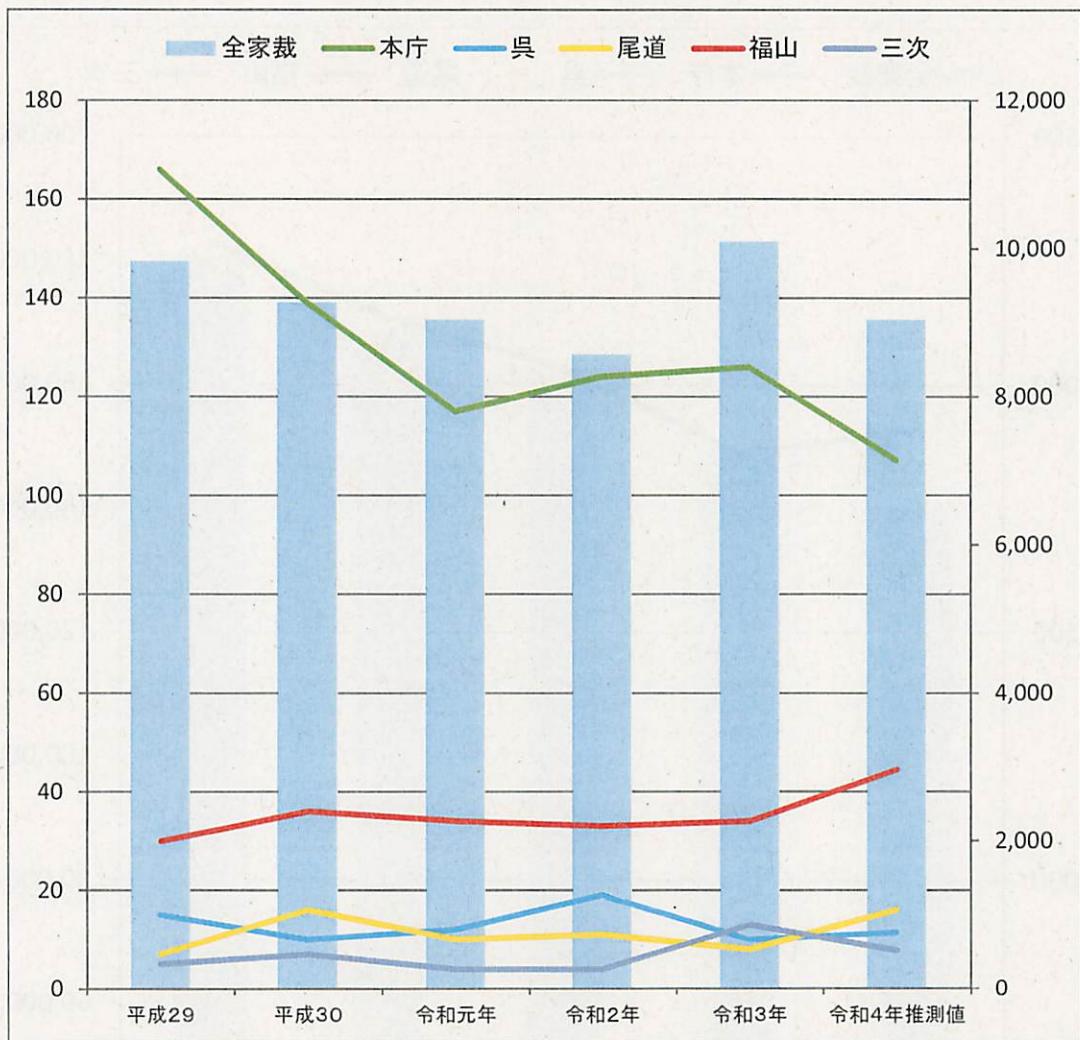
	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	139,999	149,366	159,529	168,382	180,663
本庁	1,911	1,863	2,032	2,136	2,290
呉	260	328	368	363	377
尾道	329	343	339	358	373
福山	427	498	556	541	575
三次	206	241	247	268	276



#### 4-1 人事訴訟事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	9,827	9,272	9,042	8,568	10,094	9,042	7,454	6,677
本庁	166	139	117	124	126	107	100	85
呉	15	10	12	19	10	11	7	8
尾道	7	16	10	11	8	16	5	10
福山	30	36	34	33	34	44	26	34
三次	5	7	4	4	13	8	10	6



令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

#### 4-2 人事訴訟(未済)事件の平均審理期間の推移

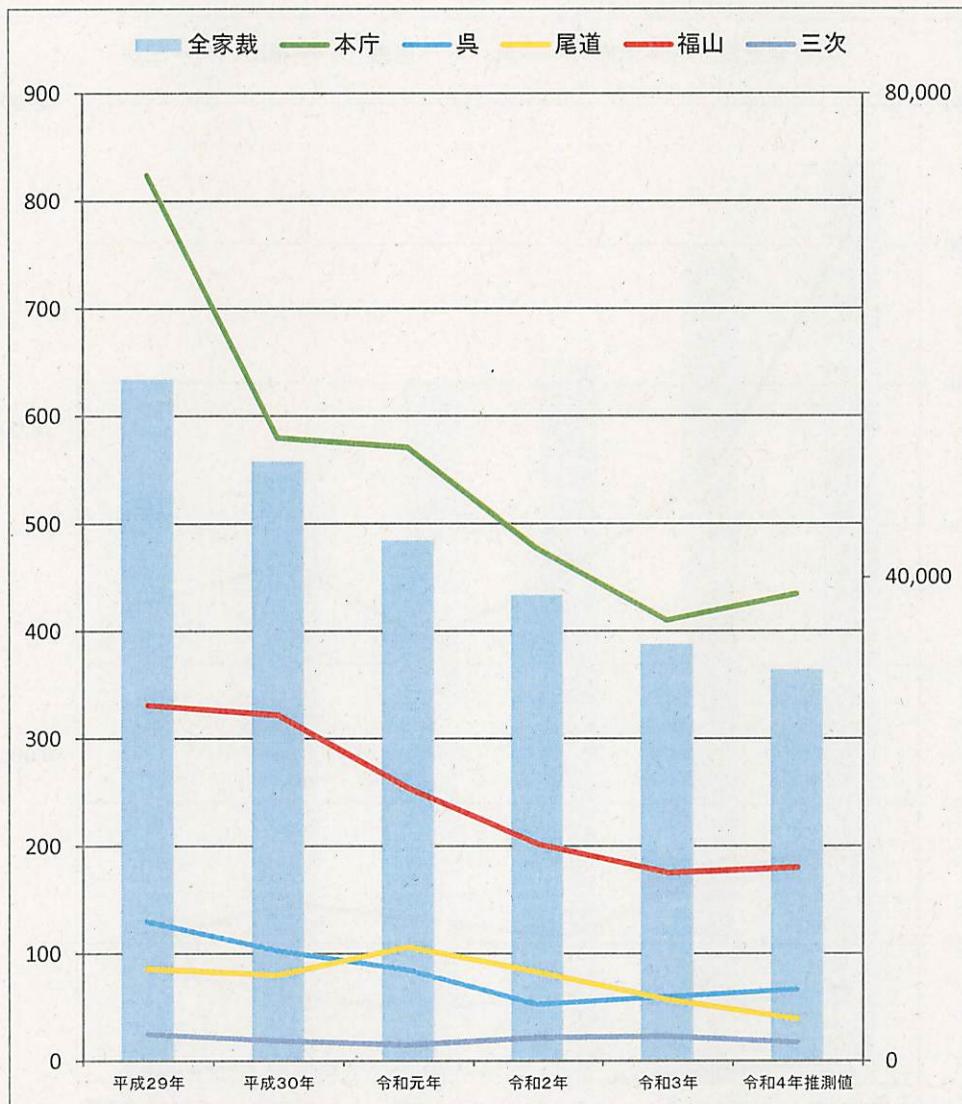
(単位:月)

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	9.5	9.8	10.0	10.7	10.4
本庁	10.1	12.6	11.6	10.3	11.0
呉	8.6	8.7	9.2	9.3	13.8
尾道	11.3	6.9	12.5	8.5	6.0
福山	8.3	8.8	8.8	9.3	11.5
三次	6.0	3.0	9.0	12.0	9.7

## 5-1 少年一般保護事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	56,386	49,599	43,066	38,547	34,472	32,372	24,732	23,225
本庁	824	580	571	477	410	435	267	283
呉	130	103	85	53	60	67	43	48
尾道	86	80	106	83	57	39	38	26
福山	331	322	254	202	175	180	112	115
三次	25	19	15	22	23	18	17	13



## 5-2 少年一般保護事件の観護措置人員割合の推移

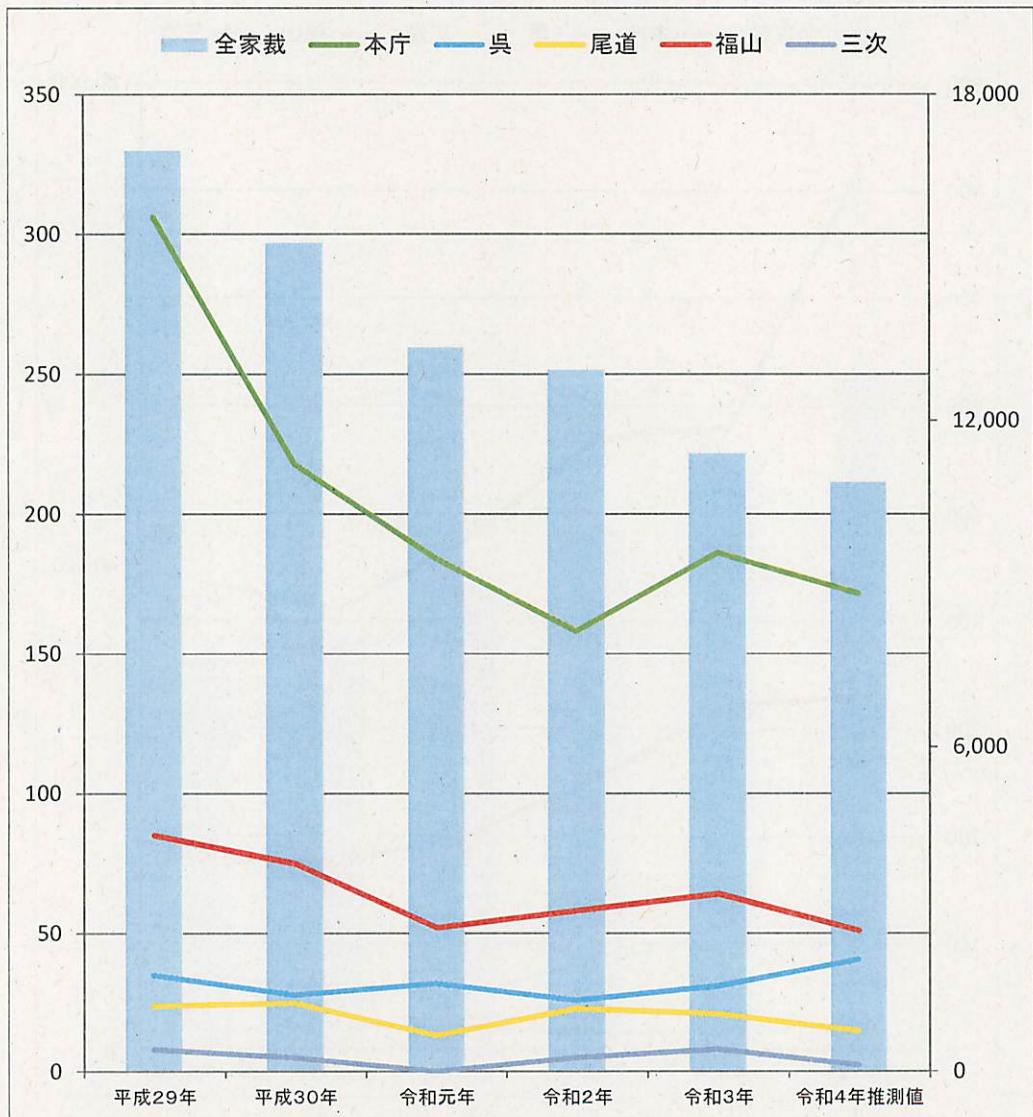
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	11.0%	11.9%	11.7%	11.7%	11.4%	11.9%	11.4%	11.9%
本庁	13.1%	12.2%	12.1%	9.9%	10.0%	15.0%	10.1%	15.2%
呉	10.8%	3.9%	8.2%	11.3%	6.7%	8.0%	7.0%	8.3%
尾道	5.8%	11.3%	7.5%	13.3%	10.5%	21.5%	13.2%	26.9%
福山	13.3%	16.1%	15.7%	15.3%	11.4%	7.2%	12.5%	7.8%
三次	12.0%	0.0%	13.3%	0.0%	17.4%	0.0%	0.0%	23.1%

令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

## 6-1 少年道路交通法違反保護事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	16,967	15,270	13,342	12,938	11,401	10,868	8,155	7,774
本庁	306	218	184	158	186	172	129	119
呉	35	28	32	26	31	41	13	17
尾道	24	25	13	23	21	15	13	9
福山	85	75	52	58	64	51	44	35
三次	8	5	0	5	8	2	7	2



## 6-2 少年道路交通法違反保護事件の観護措置人員割合の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	3.8%	3.3%	3.2%	2.8%	3.0%	3.2%	3.0%	3.2%
本庁	10.8%	1.8%	3.8%	1.3%	4.8%	9.3%	7.0%	13.4%
呉	0.0%	7.1%	9.4%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
尾道	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	7.7%	0.0%
福山	0.0%	2.7%	3.8%	34.5%	7.8%	0.0%	11.4%	0.0%
三次	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。